

令和3年度（2021年度）

予算の概要

横 須 賀 市

目 次

I 令和3年度横須賀市各会計予算	(2)
II 一般会計予算の前年度との比較	
1 款別予算比較	(4)
2 性質別予算比較	(6)
3 行政分野別歳出	(8)
III 一般会計当初予算の特徴	
1 予算編成の基本的な考え方	(10)
2 令和3年度当初予算の状況（一般会計）	(12)
IV 新型コロナウイルス感染症への対応	(14)
V 令和3年度予算の重点投資（主な最重点施策）	(19)
「横須賀再興プラン（実施計画2018－2021）」の推進	
1 経済・産業の再興 （総合戦略 基本目標1 市内経済の活性化を図り、雇用を創出する）	(19)
2 地域で支え合う福祉のまちの再興 （総合戦略 基本目標2 人口減少社会に対応したまちづくりを進める）	(32)
3 子育て・教育の再興 （総合戦略 基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる）	(44)
4 歴史や文化を生かしたにぎわいの再興 （総合戦略 基本目標4 関係人口の創出や定住を促す魅力的な都市環境をつくる）	(55)
VI その他の重点施策	(66)
新規事業説明資料（付属資料）	(71)
掲載事業一覧	(81)
掲載事業一覧（部局順）	(87)

I 令和3年度横須賀市各会計予算

令和3年度の横須賀市各会計の予算額及び伸び率等は、次のとおりです。

(単位 千円)

会 計 名	令和3年度	令和2年度	増(△)減	伸率	前年度伸率	
一 般 会 計	159,510,000	157,800,000	1,710,000	1.1	△ 5.3	
特 別 会 計	国民健康保険費	42,915,000	43,983,000	△ 1,068,000	△ 2.4	△ 10.8
	公園墓地事業費	470,000	445,000	25,000	5.6	△ 2.2
	介護保険費	38,477,000	39,755,000	△ 1,278,000	△ 3.2	5.1
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	223,000	163,000	60,000	36.8	10.9
	公債管理費	20,298,000	19,921,000	377,000	1.9	3.0
	後期高齢者医療費	6,875,000	6,760,000	115,000	1.7	3.3
	小 計	109,258,000	111,027,000	△ 1,769,000	△ 1.6	△ 2.3
企 業 会 計	水道事業会計	14,630,000	17,042,000	△ 2,412,000	△ 14.2	△ 7.0
	下水道事業会計	27,796,000	29,423,000	△ 1,627,000	△ 5.5	1.6
	病院事業会計	2,594,000	2,484,000	110,000	4.4	△ 11.2
	小 計	45,020,000	48,949,000	△ 3,929,000	△ 8.0	△ 2.2
合 計	313,788,000	317,776,000	△ 3,988,000	△ 1.3	△ 3.8	

○ 特別会計・企業会計の事業概要

(単位 千円)

会 計 名		事 業 概 要	
特 別 会 計	国民健康保険会計	<ul style="list-style-type: none"> ・世帯数 57,406世帯 [前年58,161世帯] ・被保険者数 84,308人 [前年87,297人] ・1人当たり費用額 413,516円 [前年 418,356円] ・1人当たり保険料 <ul style="list-style-type: none"> 医療分 61,680円 [前年 62,411円] (1.2%減) 介護分 23,302円 [前年 23,770円] (2.0%減) 後期高齢者支援金分 21,833円 [前年 21,469円] (1.7%増) 合計 106,815円 [前年 107,650円] (0.8%減) ・一般会計繰入金 3,213,000 [前年 3,207,000] 	<ul style="list-style-type: none"> うち介護 22,848世帯 [前年23,249世帯] うち介護 25,144人 [前年26,128人]
	公園墓地事業会計	<ul style="list-style-type: none"> ・墓地の種別 <ul style="list-style-type: none"> 芝生墓地 17,726区画 普通墓地 7,274区画 合葬墓 永代使用型1棟(収容数300体)、期限後合祀型1棟(収容数3,150体) ・公園墓地管理事業 (墓地の管理、施設の維持補修、施設大規模改修等工事) 	
	介護保険会計	<ul style="list-style-type: none"> ・要介護者総数 24,357人 [前年 23,336人] (事業対象者含む) <ul style="list-style-type: none"> 在宅者 18,793人 [前年 17,774人] 施設入所者 5,564人 [前年 5,562人] ・介護保険給付費 36,334,284 [前年 37,425,113] 法定給付費 36,298,025 [前年 37,376,570] 特別給付費 36,259 [前年 48,543] ・地域支援事業費 1,237,395 [前年 1,371,342] ・一般会計繰入金 5,657,000 [前年 5,970,000] 	
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業会計	<ul style="list-style-type: none"> ・母子福祉資金貸付金 <ul style="list-style-type: none"> 新規 100件 継続 168件 [前年 新規 63件 継続 174件] ・父子福祉資金貸付金 <ul style="list-style-type: none"> 新規 1件 継続 3件 [前年 新規 3件 継続 12件] ・寡婦福祉資金貸付金 <ul style="list-style-type: none"> 新規 1件 継続 4件 [前年 新規 3件 継続 7件] ・一般会計繰入金 10,000 [前年 10,000] 	
	公債管理会計	<ul style="list-style-type: none"> ・元金 19,553,191 [前年 19,027,114] 定時償還 15,568,101 [前年 16,296,068] 定時償還分借換債 3,985,090 [前年 2,731,046] ・利子 744,809 [前年 893,886] ・一般会計繰入金 16,312,910 [前年 17,189,954] 	
	後期高齢者医療会計	<ul style="list-style-type: none"> ・被保険者数 67,554人 [前年 66,594人] ・1人当たり保険料 86,122円 [前年 85,937円] ・一般会計繰入金 1,036,000 [前年 1,013,000] ・賦課限度額 64万円 [前年 64万円] 	
企 業 会 計	水道事業会計	<ul style="list-style-type: none"> ・給水栓数 195,300栓 [前年 196,500栓] ・年間総給水量 57,349,000m³ [前年 58,492,000m³] (1日平均給水量 157,100m³ [前年 160,300m³]) ・配水施設整備事業 ・小雀系基幹施設整備事業 ・一般会計補助金 10,506 [前年 10,483] 	
	下水道事業会計	<ul style="list-style-type: none"> ・処理面積 5,859ヘクタール [前年 5,859ヘクタール] ・年間総処理水量 69,228,000m³ [前年 69,133,000m³] (1日平均処理水量 189,700m³ [前年 189,400m³]) ・管渠、ポンプ場及び終末処理場建設事業 ・一般会計負担金 3,089,173 [前年 3,049,021] ・一般会計補助金 612,327 [前年 567,440] 	
	病院事業会計	<ul style="list-style-type: none"> ・入院患者数 176,295人(1日当たり 483人) [前年 206,955人(1日当たり 567人)] <ul style="list-style-type: none"> (市民病院) 入院患者数 70,445人(1日当たり 193人) (うわまち病院) 入院患者数 105,850人(1日当たり 290人) ・外来患者数 261,649人(1日当たり 893人) [前年 313,510人(1日当たり 1,070人)] <ul style="list-style-type: none"> (市民病院) 外来患者数 146,793人(1日当たり 501人) (うわまち病院) 外来患者数 114,856人(1日当たり 392人) ・一般会計負担金 987,000 [前年 991,000] <ul style="list-style-type: none"> (市民病院) 613,000 (うわまち病院) 374,000 ・一般会計補助金 14,000 [前年 14,000] <ul style="list-style-type: none"> (市民病院) 7,000 (うわまち病院) 7,000 ・一般会計出資金 0 [前年 105,000] <ul style="list-style-type: none"> (市民病院) 0 (うわまち病院) 0 	

Ⅱ 一般会計予算の前年度との比較

一般会計の各款別、性質別、行政分野別予算額及び前年度との比較は、次のとおりです。

1 款別予算比較

(歳入)

(単位 千円)

款	令和3年度		令和2年度		比較	
	当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)	増(△)減	伸率 (%)
1 市 税	54,633,605	34.3	58,965,388	37.4	△4,331,783	△7.3
2 地方譲与税	694,000	0.4	737,668	0.5	△43,668	△5.9
3 利子割交付金	23,000	0.0	35,000	0.0	△12,000	△34.3
4 配当割交付金	308,000	0.2	309,000	0.2	△1,000	△0.3
5 株式等譲渡所得割交付金	193,000	0.1	303,000	0.2	△110,000	△36.3
6 法人事業税交付金	786,000	0.5	469,000	0.3	317,000	67.6
7 地方消費税交付金	7,919,000	5.0	8,592,000	5.4	△673,000	△7.8
8 ゴルフ場利用税交付金	17,000	0.0	18,000	0.0	△1,000	△5.6
9 環境性能割交付金	145,000	0.1	166,000	0.1	△21,000	△12.7
10 国有提供施設等 所在市町村助成交付金	2,307,807	1.5	2,297,606	1.4	10,201	0.4
11 地方特例交付金	1,568,000	1.0	393,672	0.2	1,174,328	298.3
12 地方交付税	10,758,000	6.7	13,736,000	8.7	△2,978,000	△21.7
13 交通安全対策特別交付金	45,900	0.0	47,100	0.0	△1,200	△2.5
14 分担金及び負担金	320,053	0.2	336,561	0.2	△16,508	△4.9
15 使用料及び手数料	3,863,254	2.4	3,902,259	2.5	△39,005	△1.0
16 国庫支出金	29,027,760	18.2	25,827,061	16.4	3,200,699	12.4
17 県支出金	9,799,900	6.1	9,277,685	5.9	522,215	5.6
18 財産収入	273,950	0.2	439,360	0.3	△165,410	△37.6
19 寄附金	81,637	0.1	104,435	0.1	△22,798	△21.8
20 繰入金	5,156,779	3.2	6,114,687	3.9	△957,908	△15.7
21 繰越金	300,000	0.2	300,000	0.2	0	0.0
22 諸収入	7,018,055	4.4	6,886,218	4.4	131,837	1.9
23 市 債	24,270,300	15.2	18,542,300	11.7	5,728,000	30.9
うち 通常債	11,979,000	7.5	11,982,200	7.6	△3,200	△0.0
うち 臨時財政対策債	12,291,300	7.7	6,560,100	4.1	5,731,200	87.4
歳入合計	159,510,000	100.0	157,800,000	100.0	1,710,000	1.1

(歳 出)

(単位 千円)

款	令和3年度		令和2年度		比 較	
	当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)	増(△)減	伸率 (%)
1 議 会 費	807,220	0.5	817,500	0.5	△10,280	△1.3
2 総 務 費	15,472,732	9.7	15,786,695	10.0	△313,963	△2.0
3 民 生 費	63,222,620	39.6	61,785,066	39.2	1,437,554	2.3
4 衛 生 費	10,303,201	6.5	7,247,891	4.6	3,055,310	42.2
5 環 境 費	6,961,006	4.4	7,045,041	4.5	△84,035	△1.2
6 労 働 費	223,923	0.2	316,497	0.2	△92,574	△29.2
7 農 林 水 産 業 費	872,785	0.6	1,084,381	0.6	△211,596	△19.5
8 商 工 費	2,933,260	1.8	2,968,714	1.9	△35,454	△1.2
9 土 木 費	19,523,283	12.2	20,271,931	12.8	△748,648	△3.7
10 消 防 費	6,117,173	3.8	6,708,732	4.3	△591,559	△8.8
11 教 育 費	16,387,912	10.3	16,205,351	10.3	182,561	1.1
12 災 害 復 旧 費	150,000	0.1	150,000	0.1	0	0.0
13 公 債 費	16,313,296	10.2	17,190,355	10.9	△877,059	△5.1
うち 通 常 債	9,387,694	5.9	10,549,177	6.7	△ 1,161,483	△ 11.0
うち 臨時財政対策債等	6,925,216	4.3	6,640,777	4.2	284,439	4.3
うち 一時借入金利息	386	0.0	401	0.0	△ 15	△ 3.7
14 諸 支 出 金	21,589	0.0	21,846	0.0	△257	△1.2
15 予 備 費	200,000	0.1	200,000	0.1	0	0.0
歳 出 合 計	159,510,000	100.0	157,800,000	100.0	1,710,000	1.1

2 性質別予算比較

(歳入)

(単位 千円)

区 分		令和3年度		令和2年度		比 較	
		当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)	増(△)減	伸率 (%)
自主 財 源	市 税	54,633,605	34.3	58,965,388	37.4	△4,331,783	△7.3
	諸 収 入	7,018,055	4.4	6,886,218	4.4	131,837	1.9
	繰 入 金	5,156,779	3.2	6,114,687	3.9	△957,908	△15.7
	使用料及び手数料	3,863,254	2.4	3,902,259	2.5	△39,005	△1.0
	そ の 他	975,640	0.6	1,180,356	0.6	△204,716	△17.3
	計	71,647,333	44.9	77,048,908	48.8	△5,401,575	△7.0
依 存 財 源	国 庫 支 出 金	29,027,760	18.2	25,827,061	16.4	3,200,699	12.4
	市 債	24,270,300	15.2	18,542,300	11.7	5,728,000	30.9
	うち 通 常 債	11,979,000	7.5	11,982,200	7.6	△ 3,200	0.0
	うち 臨時財政対策債	12,291,300	7.7	6,560,100	4.1	5,731,200	87.4
	地 方 交 付 税	10,758,000	6.7	13,736,000	8.7	△2,978,000	△21.7
	県 支 出 金	9,799,900	6.1	9,277,685	5.9	522,215	5.6
	そ の 他	14,006,707	8.9	13,368,046	8.5	638,661	4.8
	計	87,862,667	55.1	80,751,092	51.2	7,111,575	8.8
歳 入 合 計	159,510,000	100.0	157,800,000	100.0	1,710,000	1.1	

(歳 出)

(単位 千円)

区 分		令和3年度		令和2年度		比 較	
		当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)	増(△)減	伸率 (%)
義務的経費	人 件 費	29,484,934	18.5	30,301,313	19.2	△ 816,379	△2.7
	うち退職手当	2,020,185	1.3	2,032,271	1.3	△ 12,086	△0.6
	扶 助 費	39,382,327	24.7	39,093,350	24.8	288,977	0.7
	公 債 費	16,313,296	10.2	17,190,355	10.9	△ 877,059	△5.1
	うち通 常 債	9,387,694	5.9	10,549,177	6.7	△ 1,161,483	△11.0
	うち臨時財政対策債等	6,925,216	4.3	6,640,777	4.2	284,439	4.3
	うち一時借入金利息	386	0.0	401	0.0	△ 15	△3.7
	小 計	85,180,557	53.4	86,585,018	54.9	△ 1,404,461	△1.6
投資的経費	普通建設事業	10,987,273	6.9	13,046,295	8.3	△ 2,059,022	△15.8
	災害復旧事業	150,000	0.1	150,000	0.1	0	0.0
	小 計	11,137,273	7.0	13,196,295	8.4	△ 2,059,022	△15.6
維 持 補 修 費	6,593,825	4.1	5,677,088	3.6	916,737	16.1	
貸 付 金	2,422,500	1.5	1,792,500	1.1	630,000	35.1	
積 立 金	1,109,308	0.7	1,314,407	0.8	△ 205,099	△15.6	
繰 出 金	9,916,000	6.2	10,200,000	6.5	△ 284,000	△2.8	
物 件 費	27,934,772	17.6	24,364,958	15.4	3,569,814	14.7	
補 助 費 等	15,015,765	9.4	14,364,734	9.1	651,031	4.5	
投 資 及 び 出 資	0	0.0	105,000	0.1	△ 105,000	△100.0	
予 備 費	200,000	0.1	200,000	0.1	0	0.0	
歳 出 合 計	159,510,000	100.0	157,800,000	100.0	1,710,000	1.1	

3 行政分野別歳出

(歳出)

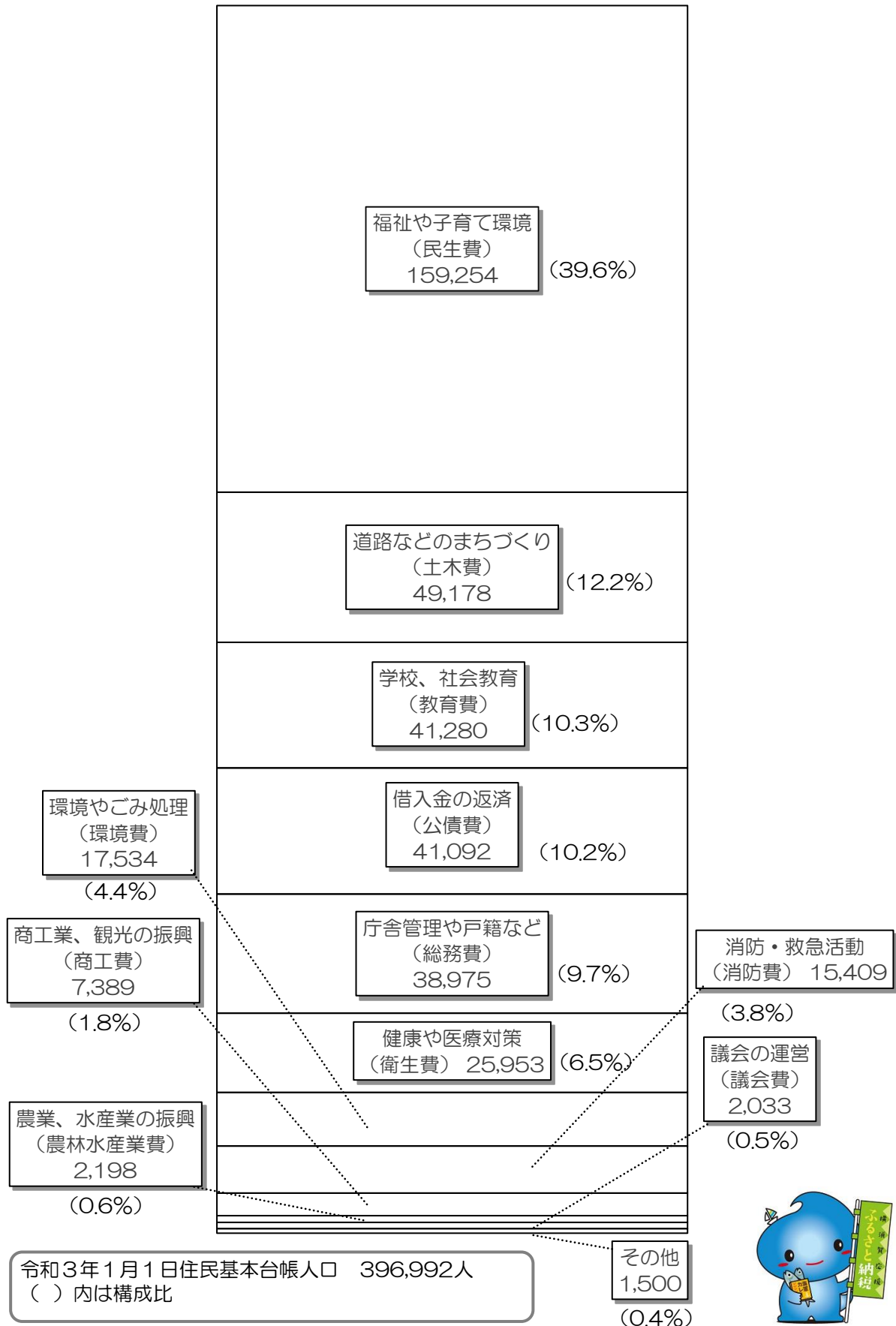
(単位 千円)

	令和3年度		令和2年度		比較	
	当初予算額	構成比 (%)	当初予算額	構成比 (%)	増(△)減	伸率 (%)
福祉や子育て環境 (民生費)	63,222,620	39.6	61,785,066	39.2	1,437,554	2.3
道路などのまちづくり (土木費)	19,523,283	12.2	20,271,931	12.8	△ 748,648	△3.7
学校、社会教育 (教育費)	16,387,912	10.3	16,205,351	10.3	182,561	1.1
借入金の返済 (公債費)	16,313,296	10.2	17,190,355	10.9	△ 877,059	△5.1
庁舎管理や戸籍など (総務費)	15,472,732	9.7	15,786,695	10.0	△ 313,963	△2.0
健康や医療対策 (衛生費)	10,303,201	6.5	7,247,891	4.6	3,055,310	42.2
環境やごみ処理 (環境費)	6,961,006	4.4	7,045,041	4.5	△ 84,035	△1.2
消防・救急活動 (消防費)	6,117,173	3.8	6,708,732	4.3	△ 591,559	△8.8
商工業、観光の振興 (商工費)	2,933,260	1.8	2,968,714	1.9	△ 35,454	△1.2
農業、水産業の振興 (農林水産業費)	872,785	0.6	1,084,381	0.6	△ 211,596	△19.5
議会の運営 (議会費)	807,220	0.5	817,500	0.5	△ 10,280	△1.3
その他	595,512	0.4	688,343	0.4	△ 92,831	△13.5
合計	159,510,000	100.0	157,800,000	100.0	1,710,000	1.1

市民一人当たり予算の使いみち

総額401,795円

(単位：円)



Ⅲ 一般会計当初予算の特徴

1 予算編成の基本的な考え方

令和3年度一般会計予算では、まずは、新型コロナウイルスの感染拡大の防止のため、検査体制の継続、ワクチンの円滑な接種などを進めてまいります。同時に、経済的に困難な状況となっている市民生活と、低迷する地域経済をしっかりと支えていく必要があります。加えて、コロナ収束後の準備を遅滞なく進めていかななくてはなりません。

コロナ禍による市税の減収等で横須賀市の財政運営は厳しさを増していますが、内部管理コストを徹底的に見直すことなどで財源をねん出し、市民生活と地域経済を支えるとともに、ダメージを受けた経済の回復に向けて、様々な仕掛けづくりと準備を行うことを念頭に、以下のとおり予算を編成しました。

【基本方針】

(1) 「再興プラン」に基づく積極投資

令和3年度は「横須賀再興プラン（横須賀市実施計画2018－2021）」（以下、再興プラン）の最終年度を迎える総仕上げの年です。

横須賀市の特性を生かした3つのまちづくりの方向性を全ての分野にわたり常に意識した上で、4つの最重点施策に沿った事業に財源を重点配分します。

なお、技術革新のスピードや社会情勢の変化を見据え、計画策定時の事業内容にこだわらず、より効果的な施策を積極的に検討します。

(2) 市内経済を早期に回復していくための投資

新型コロナウイルス感染症により低迷する消費の喚起、就労・雇用対策、観光振興など、市内経済を早期に回復させる取り組みに対して積極的な投資を行います。

(3) 将来に向けた先行投資

将来のまちづくりの方向性に沿って、長期的なスパンで効果が期待できる事業に対する先行投資には積極的な財源配分を行います。

また、社会情勢の変化に対応するとともに、市民サービスの向上、業務の効率化を図るため、ICT技術の導入・活用に積極的に取り組みます。

【積極投資のための財源確保】

税収の大幅な減少、社会保障費の増加、新型コロナウイルス感染症への対応が予測される中でも、再興プランに掲げた事業を着実に実施するとともに、市民の暮らし、市内経済を一日も早く回復させるため、以下の方策で財源確保を図っていきます。

- (1) 徹底した内部管理経費の見直し
- (2) FM戦略プラン等の着実な推進
- (3) 国や県などからの財源の獲得
- (4) 決算ベースの編成

【基本姿勢】

- (1) 広い視野に立った積極的な事業立案
- (2) 国・県をはじめ、他の自治体や民間企業、研究開発機関等との連携強化
- (3) 時代の変化に合わせた取り組み

2 令和3年度当初予算の状況（一般会計）

（1）予算規模

区 分	令和3年度 当初予算額(A)	令和2年度 当初予算額(B)	増減額 (A) - (B)	伸率
予算規模	1,595億1,000万円	1,578億円	17億1,000万円	1.1%

（2）歳出

- 主な増加要因は、新型コロナウイルス予防接種事業など感染症対策に約35億円（皆増）、中学校完全給食の開始に伴う運営経費に約7億円（皆増）です。
- 主な減少要因は、業務見直しなどによる人件費（約8億円）の減をはじめとする内部管理経費の徹底した削減のほか、芸術劇場建設で借り入れた市債の償還が終了したことなどによる公債費（約9億円）の減です。

（3）歳入

- コロナ禍による経済への影響等により市税等が約49億円減少し、過去最大の減収額となりました。
- 市税等の減収に対する補てん措置として、地方交付税と臨時財政対策債が合わせて約28億円増加し、地方特例交付金は約12億円増加しました。

（4）財源不足額（基金取り崩し額）

一般会計の財源不足を補填する財政調整基金からの取り崩しは、これまでで最も少ない38億5,000万円に抑えました。

（基金取り崩し額（財源不足額）の比較）

区 分	令和3年度 当初予算額 での取崩額 (A)	令和2年度 当初予算額 での取崩額 (B)	増減額 (A) - (B)	(参考) 令和3年度末 基金残高見込 (※)
財政調整基金	38.5億円	52.2億円	△13.7億円	32.0億円

※ R2末残高（最終補正後）70.5億円 - R3取崩額38.5億円 = R3末残高見込32.0億円

(基金繰入金 (当初予算) の推移)

(単位：億円)

H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21
39.9	71.4	75.4	58.4	99.4	73.8	71.0	59.7	49.4
H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
48.0	45.4	46.7	49.6	54.5	60.0	59.5	61.7	41.9
R1	R2	R3						
56.3	52.2	38.5						

(5) 市債残高 (全会計)

(単位：億円)

会 計 名	令和元年度末 残高	令和2年度末 残高見込み	令和3年度末 残高見込み	R3-R2 比較増(△)減
一 般 会 計	1,862	1,893	1,980	87
通 常 債	1,029	1,051	1,082	31
臨時財政対策債等	833	842	898	56
母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付	5	5	5	0
水 道 事 業	185	188	185	△3
下 水 道 事 業	791	788	760	△28
病 院 事 業	44	41	39	△2
合 計	2,887	2,915	2,969	54

*端数処理のため、合計が表示と合わない場合があります。

Ⅳ 新型コロナウイルス感染症への対応

市民の安全・安心を第一にコロナ禍を乗り越えていくため、新型コロナウイルス感染症対策を迅速に実施します。

1 感染拡大防止のための体制維持

① 帰国者・接触者相談センターの運営 78,978 千円 【健康部保健所健康づくり課】

看護師・保健師を配置した相談センターを運営します。

② 新型コロナウイルス感染症の検査体制の確保 214,428 千円

【健康部市立病院課（地域医療推進課）、保健所健康づくり課、健康安全科学センター】

新型コロナウイルス感染症の検査の必要な人が迅速に検査を受けられるよう、引き続き検査体制を確保します。

- 集合検査場での効率的な検査
 - ・ 横須賀PCRセンター（横須賀市救急医療センター）
 - ・ 横須賀第2PCRセンター（横須賀共済病院）
- クラスタ発生時における健康安全科学センターの検査対応

③ PCR検査料等の公費負担および患者の移送 413,745 千円

【健康部保健所健康づくり課】

PCRセンターや市内の病院などで採取した検体を、民間の検査機関等で検査する場合の自己負担分を公費で負担します。また、重症患者・中等症患者を自宅から入院先の病院まで移送する費用や、入院にかかる費用の自己負担分を公費で負担します。

2 感染拡大の抑制

① 新型コロナウイルス予防接種の実施 2,600,583 千円

【健康部保健所健康づくり課】

国、県と連携し、対象となる全ての市民が新型コロナウイルスワクチンの接種を円滑かつ無料で受けられる体制を整えます。

- 接種券等の発送
- コールセンターの設置
- 集団接種会場の確保と設置
- 接種実施医療機関の確保
- 市民への接種勧奨

② 福祉サービスの継続に向けた支援 36,610 千円 【福祉部指導監査課、障害福祉課】

介護施設、障害福祉サービス事業所等において新型コロナウイルス感染症が発生した場合などに、その対処に必要な経費を助成します。

③ 高齢者への検査助成事業 25,072 千円 【福祉部健康長寿課】

65歳以上の無症状の高齢者で、自身の感染状況に不安があり、PCR検査または抗原定量検査の受検を希望する市民へ、費用の一部を助成します。

- 検査費用
 - ・ PCR検査 : 30,000 円/回 (うち 20,000 円を助成)
 - ・ 抗原定量検査 : 9,000 円/回 (うち 7,500 円を助成)

④ 子育て関連施設の感染防止対策 105,727 千円 令和2年度補正予算: 132,528 千円

【こども育成部幼保児童施設課、こども育成総務課、保育課、こども健康課】

保育所や放課後児童クラブなどの子育て関連施設における感染防止対策を引き続き実施するとともに、業務のICT化やオンライン研修の導入などを進めます。

- 感染症対策消耗品などの購入
- 衛生管理等の業務に対応する保育支援員を配置
- ICT化の推進 (放課後児童クラブ、保育所等、病児・病後児保育センター)

⑤ 児童養護施設等の感染防止対策 36,700 千円

【こども家庭支援センターこども家庭支援課】

感染症対策消耗品の購入など児童養護施設等における感染防止対策を引き続き実施します。

⑥ 市立学校の感染防止対策 令和2年度補正予算：89,700 千円 【教育委員会総務課】

感染症対策消耗品の購入など市立学校における感染防止対策を引き続き実施します。

⑦ その他感染症対策消耗品等の調達 17,092 千円 令和2年度補正予算：11,774 千円

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、アルコール消毒液、手袋、除菌機など、施設運営やイベント実施に必要な消耗品等を調達します。

3 新しい生活様式への対応

① (拡) テレワークの推進 3,100 千円 【経済部経済企画課】

企業のテレワーク導入が進み、コワーキングスペースなどで働く人が増えています。こうしたニーズに対応するため、テレワーク拠点の整備を推進します。

(新) ○ テレワーク拠点設置経費の一部を助成

・補助率：1 / 2、限度額：100 万円

(新) ○ セミナーの開催

② (拡) 市内事業者の新たな事業展開への支援 1,408 千円

令和2年度補正予算：10,000 千円

【経済部経済企画課】

コロナ禍で影響を受けた飲食業などの市内事業者を対象に、実店舗以外の販路拡大ツールとして、移動販売（キッチンカー）の導入や、新規性・先進性の高い技術を活かした新サービスの実用化を支援します。

(拡) ○ キッチンカーを集めたイベント（マルシェ）を開催

(新) ○ 新サービス実用化支援事業補助金の創設

③ (拡) 行政窓口へのキャッシュレス決済の推進 3,586 千円

【市民部地域コミュニティ支援課、窓口サービス課、各行政センター】

住民票の写し・印鑑登録証明・戸籍証明書・税証明等の各種証明書の交付や申請に係る手数料について、キャッシュレス決済（交通系電子マネー）を推進します。

(拡) ○ 窓口サービス課に加え、新たに各行政センターへキャッシュレス決済を導入

④ (拡) ヨコスカ街なかミュージックの推進 令和2年度補正予算：4,263 千円

【文化スポーツ観光部企画課】

(拡) ○ 新しい街なかミュージックの発信と音楽関連事業者を応援するためのオンラインライブの配信

4 地域経済の循環につながる各種工事の早期発注

新型コロナウイルス感染症の影響が及んでいる市内経済を下支えするため、令和3年度に実施予定の各種工事等を前倒しして令和2年度補正予算に計上し、早期発注に努めます。

○ 工事等の前倒し計上

令和2年度補正予算：1,286,697千円

- ・ 学校営繕工事
- ・ 公園建設工事
- ・ 道路改良工事など

V 令和3年度予算の重点投資（主な最重点施策）

「横須賀再興プラン（横須賀市実施計画 2018－2021）」に位置づけた新規・拡充事業を中心に主な事業を掲載しています。

表示方法の詳しい説明はP. 69 の【凡例】を参照してください。

1 経済・産業の再興

（総合戦略 基本目標 1 市内経済の活性化を図り、雇用を創出する）

新型コロナウイルス感染症の影響を受けて市内経済は低迷しています。この状況を踏まえ、地域経済をしっかりと支えます。同時に、感染症の収束後を見据え、経済の回復に向けた準備のために、「活力ある横須賀経済の源となる社会基盤の整備」、「横須賀経済のポテンシャルを生かした稼ぐ力の向上」、「横須賀経済を支える中小企業等の再興支援」、「横須賀の「おいしい食」を生かした地域経済の振興」、「観光立市の実現に向けた環境づくり」に取り組みます。

（1）活力ある横須賀経済の源となる社会基盤の整備

①（拡）国道 357 号の整備促進 10,396 千円

【経営企画部まちづくり政策課、事業用地課】

国道 357 号の八景島・夏島間の早期開通と夏島以南の延伸区間の都市計画決定を目指し、国などの関係機関との連携を図ります。

また、国道 357 号の八景島・夏島間開通後の交通量の変化に伴い、国道 16 号追浜駅前交差点までの追浜・夏島間の交通流を改善することについて、検討を進めます。

さらに、国と共に事務局を務める、追浜駅前交通結節点整備に向けた検討会を開催し、追浜駅前広場整備を実現するために、事業計画案の早期策定および地元権利者との調整等を図ります。

（拡）○ 追浜駅交差点の課題解決に向けた事業計画検討会

○ 国道 357 号開通に備えた追浜夏島線整備の検討

（拡）○ 追浜夏島線の整備に向けた建物等調査

○ 横須賀地区道路ネットワーク検討会への参加

② 中心市街地等の再開発促進 292,491 千円 【経営企画部まちづくり政策課】

中心市街地や拠点市街地の活性化、防災性の向上、都市機能の更新のため市街地再開発の促進を図ります。

- 市街地再開発事業に関する支援（8地区）
 - ・ 追浜駅前第2街区
 - ・ 若松町1丁目地区
 - ・ 三笠ビル地区
 - ・ 若松町2丁目地区
 - ・ 横須賀中央駅前地区
 - ・ 大滝町1丁目地区
 - ・ 若松町1丁目北地区
 - ・ 久里浜第1地区

③ 拠点市街地の活性化 39,272 千円

【文化スポーツ観光部商業振興課、上下水道局給排水課】

拠点市街地（横須賀中央、追浜および久里浜地区）における、市街地再開発や建て替え事業を促進し、商業施設等の集積を図るとともに、商店街等と協力し、にぎわいの創出を図ります。

- 市街地再開発等促進特別減税対象の商業およびホテル施設への奨励金制度
 - ・ 令和3年12月開業予定「(仮称) ホテルニューポートヨコスカ」
- 市街地再開発等促進特別減税制度などのPR
- 中央エリア商店街が連携して行うイベントに対する助成
 - ・ 補助率：2／3、限度額：200万円
- 市街地再開発等促進特別減税対象施設における水道利用加入金の免除

(2) 横須賀経済のポテンシャルを生かした稼ぐ力の向上

① (拡) ポートセールスの推進 652,425 千円

【経済部企業誘致・工業振興課、みなと振興部港湾企画課、港湾整備課】

横須賀と北九州を結ぶフェリー航路の新設を機に、事業者と連携しながら地域経済の活性化を図ります。また、横須賀港への貨物船などの誘致を推進するために、関係企業などへ港の利用について働きかけます。

(新) ○ 新規フェリー航路就航記念式典の開催

(新) ○ 地域総合整備財団の資金貸付制度を活用し、フェリー事業者の設備投資を支援

○ フェリー就航に伴う交通状況の検証

○ 荷主・物流企業などを対象とする展示会へ出展し、横須賀港の利用をPR

② 企業誘致の推進 103,663 千円

【経済部企業誘致・工業振興課、上下水道局給排水課】

企業等立地促進制度を活用し、企業誘致を促進するとともに、既存企業の設備投資を支援し、市内産業の振興を図ります。

○ 企業の立地や設備投資に対する税の優遇措置および成長分野への奨励金の交付

○ 新規立地事業所などの就業者の市内転入に対する助成

○ 市内に集積する研究所や研究者間の連携を深めるため、研究者の交流機会の創出など研究活動を支援

○ 企業等立地促進制度対象施設における水道利用加入金の免除

③ 横須賀リサーチパークの産業集積の推進 49,273 千円

【経済部創業・新産業支援課】

電波・情報通信技術を中心に、近年ではICT、AIなどの最先端技術をはじめとした幅広い分野の企業・研究機関が集う横須賀リサーチパーク（YRP）の優位性を生かし、YRP研究開発推進協会などと協力しながら、さらなる産業集積を目指します。

また、スマートモビリティの開発・実証の推進および関連産業・周辺産業の集積を図るために、YRP研究開発推進協会と協力して、具体的な事業プロジェクトの創出・推進、規制緩和への支援、研究機関などとの連携を進めます。

- YRPへの誘致を図るための進出企業に対する助成
 - ・ 限度額：100 万円
- ICT人材育成事業の助成
 - ・ 補助率：1／2、限度額：500 万円
- ICTなどの活用による行政課題の解決や新たな産業の振興
 - ・ スマートモビリティ・チャレンジの推進

***スマートモビリティ**

安全性や利便性に加え、持続可能性や効率性などのスマートさ（かしこさ）を持つモビリティ（移動性）を指し、物理的な移動手段としての乗り物に加えて、移動を支援する非物理的なツールやICTなどを活用したサービスの移動および関連技術や周辺産業も広く対象に含むもの

④ (拡) 海洋関連産業などの創出・集積に向けた調査研究 4,544 千円

【経営企画部都市戦略課】

三方を海に囲まれ、海洋関連の研究機関が数多く立地する横須賀市の特性や地域資源を生かし、海洋分野の産業創出・産業集積を促進するため、情報収集や研究機関との連携を行います。

また、海洋人材の育成を目指して実施する海洋クラブの対象として、これまでの小学生だけでなく、中学生も加えることで、継続的な教育環境を整えます。

さらに、世界的な課題となっている海洋プラスチックごみ問題に対して、市民や事業者、研究機関などと連携・協力して取り組みます。

- 海洋関連などの研究機関との連携
- JAMS TEC 研究船など一般公開の開催
- 「海をいかした学習活動」リーフレットなどの作成・配布

(拡) ○ 小中学生を対象とした海洋教育（海洋クラブ）の実施

(新) ○ 海洋プラスチックごみ削減に向けた周知啓発

(新) ○ JAMS TEC 設立 50 周年記念行事の実施

⑤ 学会・スポーツ合宿等の誘致 2,069 千円 【文化スポーツ観光部企画課】

学会の開催やスポーツ合宿について働きかけを行うとともに、運営を支援することで、学会・スポーツ合宿等を誘致し、宿泊、飲食、観光による経済効果や市のブランドイメージの向上と発信を図ります。

- 会場の優先予約、観光・宿泊施設の情報提供
- 国際会議等の開催に係る経費の一部を助成
- スポーツ大会や合宿の開催に係る経費の一部を助成

(3) 横須賀経済を支える中小企業等の再興支援

① 市内企業の人手不足解消と雇用の促進 15,823 千円 【経済部経済企画課】

人手不足により受注機会を減少させるなどの影響が生じないように、求人などの対策を支援し、市内雇用を促進します。

- 合同企業就職説明会の開催
 - ・ 高校生や大学生、退職予定自衛官および社会人求職者を対象とした説明会を開催
- 求人情報発信サイトの運営
- 外国人労働力の導入支援
- 職業技術校など就学者に対する奨励金の支給

② 事業承継に対する支援 2,855 千円 【経済部経済企画課】

経営者の方々に向けて、早くから事業承継対策に取り組んでいただけるよう支援します。

- 事業承継に対する助成
 - ・ 事業承継を実施する際にかかる資産査定などの費用の一部を助成
 - ・ 補助率：1／2、限度額：50 万円
- 事業承継セミナーの開催
- アトツギベンチャープロジェクトの開催
 - ・ 事業承継時に新規事業開発や業態転換をするためのノウハウやプランニング能力を養うワークショップを開催

③ 商業の活性化 58,977 千円 【文化スポーツ観光部商業振興課】

「横須賀市商店街応援アクションプラン」に基づき、商店街が行う活性化への取り組みや、新たな顧客の獲得を目指す取り組みを支援します。

- 店舗オンライン化支援事業
 - ・ 変化し続ける社会に対応するため、市内小規模企業や個人事業者を対象として、ECサイトの開設、キャッシュレス化、シニアマーケットの取込みなどを支援するセミナーの開催
- 商店街にぎわいづくり事業補助金
- 空き店舗出店促進事業補助金
- 商店街法人化支援補助金
- 商店街共同施設整備・補修・撤去事業補助金
- 商店街街路灯等電気料金等補助金

* ECサイト (electronic commerce site)

インターネット上で商品を販売する Web サイト

④ ものづくり産業の振興 10,409 千円 【経済部企業誘致・工業振興課】

製造業の技術力向上および変革、ビジネスチャンスの拡大を図るため、各種支援を行います。

- 中小製造業者が行う技術開発等（新製品・新技術の研究開発や新分野への進出）に要する費用や、設備投資（新製品などの量産化のための設備投資）に要する費用の一部を助成
 - ・ 補助率：1／2
 - ・ 技術開発等の場合の限度額：200 万円
 - ・ 設備投資の場合の限度額：500 万円
- 産業見本市出展など企業の製品や技術のPR活動費用の一部を助成
 - ・ 補助率：1／2、限度額：10～20 万円
- ビジネスチャンス拡大のため、受発注機会を創出

⑤ 電気自動車（EV）の普及促進 6,894千円 【経済部企業誘致・工業振興課】

市内産業の活性化と低炭素社会の実現に向け、今後の成長分野として重要な電気自動車（EV）の普及を促進します。

○ 共同住宅や民間事業者などの充電器設置に対する助成

- ・ 補助率：4／5、限度額1敷地150万円

災害時に活用可能な充電器設置の場合は、限度額1敷地200万円

マンション管理組合が充電器の設置を検討する際の図面などの資料作成は、限度額15万円

○ 民間事業者のEV購入に対する助成

- ・ 限度額20万円

EVと災害時に活用可能な給電器の同時導入の場合は、限度額30万円

(4) 横須賀の「おいしい食」を生かした地域経済の振興

① 佐島地区活性化の検討 537 千円 【みなと振興部水産振興課】

佐島地区における水産業の現状や地域特性などを踏まえ、地域の活性化に向けた具体的な検討を行います。

- 佐島漁港本港地区の6次産業化などの検討
- 今後の実践的な事業展開に向け、個別の活性化策についてアドバイザーを招き協議

② (拡) 地産地消の推進 5,683 千円 【経済部農業振興課、みなと振興部水産振興課】

海と緑を生かした活気あふれるまちづくりを実現するため、「横須賀市地産地消推進アクションプラン(第3次)」に基づいて、地場産農水産物の魅力をアピールして消費の拡大を図り、横須賀の農水産業をはじめとした様々な産業の活性化を目指します。

- (新) ○ 市内生産者等が直接販売を行う、よこすか野菜トラック市の開催
- (新) ○ 市内在住の料理研究家と連携し、オンラインを活用した、よこすか野菜の企画や情報発信
 - ロゴマークなどを活用した「よこすか野菜」のPR活動
 - JAよこすか葉山が実施する市場等販売の強化促進に資する事業に対する助成
 - ・補助率：1/2以内
 - 種苗放流事業に対する助成

(5) 観光立市の実現に向けた環境づくり

① (拡) ルートミュージアム事業の推進 84,187千円

【文化スポーツ観光部文化振興課、観光課、環境政策部公園建設課】

令和3年度（5月上旬予定）にルートミュージアムの中核拠点である「よこすか近代遺産ミュージアム ティボディエ邸」をオープンします。管理・運営にあたり民間事業者（指定管理者）のノウハウを活用し、集客を促進します。

- 開館セレモニーの実施
- 建物のライトアップ
- バスツアーの誘致
- ルートミュージアム事業の普及・促進
- 周遊促進のための様々な企画やキャンペーンの実施
- 飲食・お土産等物販施設の誘致
 - ・ ティボディエ邸オープンに合わせ、ヴェルニー公園内に新たな飲食・物販施設の誘致に取り組みます。
- 貝山緑地のトイレ建て替え（令和4年度竣工予定）

* ルートミュージアム事業

横須賀に点在する開国から近代につながる歴史や文化の見どころと自然豊かなスポットを「ルート」でつなぎ、市内全体を大きな「ミュージアム」としてとらえるもの

②（拡）観光立市の推進 13,835 千円 【文化スポーツ観光部企画課、観光課】

音楽・スポーツ・エンターテインメントの要素と、横須賀が持つ自然や歴史、文化を融合させて、観光産業を基幹産業に成長させることを目指します。横須賀の魅力を高め、他の地域との差別化を図ることにより、新たな観光客や再来訪を促進させ、観光消費額の拡大を図ります。

また、観光客の動向を把握するための観光マーケティング調査を実施し、必要に応じて観光立市推進基本計画の見直しを行います。

さらに、横須賀市の魅力発信につながる、新たなお土産の開発にかかる支援を行うとともに、観光客の利便性向上と若松町1丁目地区の再開発を見据えて、観光案内所（スカナビ①）を移転します。

○ 観光マーケティング調査の実施

（新）○ 地域魅力向上のためのお土産開発支援

- ・お土産の開発・製造・販売に関する提案を募集し、優秀な提案に奨励金の交付を行うとともに、市内外の団体や事業者とも連携する。

（新）○ 観光案内所（スカナビ①）の移転

- ・観光案内所を横須賀中央駅改札口すぐ横の建物に移転し、初めて横須賀を訪れた観光客にもわかりやすくするとともに、利便性の向上を図る。

○ よこすかポートマーケットリニューアルに向けた調整

- ・令和4年（2022年）春のリニューアルオープンに向けた、（一財）シティサポートよこすかや運営事業者との調整

③ (拡) 集客プロモーションの推進 124,091千円 【文化スポーツ観光部観光課】

横須賀市の地域資源を、発信力のある民間事業者やコンテンツと連携することで、戦略的にプロモーションし、地域経済の活性化を図るため、「横須賀集客促進・魅力発信実行委員会」(京浜急行電鉄(株)、横須賀商工会議所、(一社)横須賀市観光協会、横須賀市)による観光施策などを実施します。

また、新たなツールとしてICTなどを活用することで効率的な観光周遊の促進を図ります。

(拡) ○ eスポーツの推進

- ・市内外の方がeスポーツを楽しめる拠点(コアプレイス)の開設
- ・大会の誘致・開催、市内高校の部活動の支援

(新) ○ イベントデザインプロジェクトの実施

- ・商店街の雰囲気づくりや世界観を中心としたプロモーションを民間企業と連携して実施

(拡) ○ 横須賀市のグルメを活用したPRの実施

- ・夜の飲み屋ガイドマップ制作

○ インバウンド事業の推進

- ・多言語観光情報サイト「ガイドア」やfacebookを活用した情報発信

(拡) ○ アニメやゲームなどのサブカルチャーの活用

- ・海のアニメをテーマにした大規模イベントの開催

○ サイクルツーリズムの推進

- ・観光地間のアクセスの向上および、新たな周遊ツールの開発

(拡) ○ インスタグラムを活用した情報発信

(拡) ○ 観光情報サイト「ここはヨコスカ」のリニューアル

(拡) ○ ICTなどを活用した周遊の促進

(新) ○ 鎌倉時代ゆかりの文化財を活用した周遊企画の実施

- ・大河ドラマを契機とした周遊企画の実施

④ セールスプロモーションの推進 26,063 千円 【文化スポーツ観光部観光課】

観光キャンペーンや旅行事業者、メディアなどへのセールスを行い、横須賀市の魅力を発信し、来訪や市内周遊を促進します。

(拡) ○ ツアーセールスの推進

- ・ 団体ツアーのための旅行事業者などへのセールス活動の実施
- ・ 横須賀と北九州間の新規フェリー航路就航を見据えたツアー造成の促進
- ・ 新たな観光資源の開発
- ・ バスツアー助成の実施

○ メディアセールスの推進

- ・ テレビ、雑誌などのメディアを活用したPRのためのセールス
- ・ 撮影支援の実施
- ・ 取材・番組制作に対する動画等の素材の提供

⑤ (拡) 猿島公園のトイレ新設 189,750 千円 【環境政策部公園建設課】

猿島公園の来園者数増に伴い生じているトイレ不足を解消するため、トイレ新設工事を行います（令和4年5月竣工予定）。

2 地域で支え合う福祉のまちの再興

～住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちの実現～

(総合戦略 基本目標2 人口減少社会に対応したまちづくりを進める)

横須賀市では、今後もさらに高齢化が進み、75歳以上の高齢者は当面は増え続けることが予測されます。特にひとり暮らしの方や障害のある方、認知症高齢者等は増加傾向にあり、これに伴い、さまざまな課題が生じると考えられます。

また、個人や世帯が抱える生きづらさやリスクが複雑化・多様化している中で、例えば、社会的孤立やダブルケア、8050問題など複合的な課題や人生を通じて複雑化した課題が表出しています。

これらの課題はすべての人に起こり得るものですが、個別性が極めて高く、従来の社会保障制度では十分な対応が困難です。

こうした将来を見据えた中で、「地域における支え合いの強化」、「日常生活や将来に不安を抱える方々への支援」、「健康管理意識の向上、行動変容を促すための取り組みの推進」、「適切な医療・介護体制等の整備」、「横須賀らしさを生かした地域コミュニティの活性化」、「毎日の暮らしやすさの向上」に取り組みます。

(1) 地域における支え合いの強化

① (拡) 介護予防活動への支援 17,091千円 【福祉部健康長寿課】

全ての高齢者を対象に、要介護状態とならないための介護予防に関する知識の普及啓発を図ります。

また、地域の介護予防活動を身近な通いの場で展開し、健康意識の向上を推進します。

- 介護予防サポーターの養成
- フレイルサポーターの養成およびフレイルチェック教室の実施
- リハビリテーションの専門職員を町内会館などに派遣

(拡) ○ 自立支援・介護予防のための地域ケア個別会議の実施

- ・ より効果的な介護予防サービスを提供するための事例検討および地域課題の抽出をリハビリテーション専門職の助言を受けて実施

*フレイル

筋力、認知機能、社会とのつながりなどの心身の活力が低下した状態

(2) 日常生活や将来に不安を抱える方々への支援

① (拡) 障害者の雇用促進 131,896 千円

【福祉部障害福祉課、経済部経済企画課、総務部総務課】

障害者の雇用の促進と就労の定着を図ることにより、障害者の自立と社会参加を充実させます。

- 企業などに対する障害者雇用奨励金の支給
- 障害者の雇用に前向きな企業の表彰

(拡) ○ 障害者ワークステーションよこすかの障害者スタッフ数の増

・ 6人 → 9人

- 障害者職場等介助ヘルパー派遣費用の助成

② (拡) 障害者の就労支援 36,303 千円 【福祉部障害福祉課】

一般就労が困難な在宅障害者の就労を推進するため、個人の能力に応じた就労の場の確保や日常生活の支援を行うとともに、就職した後も定着に向けた支援を行います。

また、農福連携を推進します。

- よこすか就労援助センターにおいて就労支援を行う職員の配置
- 障害福祉施設などの職員が行う職場定着支援に対する助成
- 職場定着サポーターの派遣

(新) ○ 障害のある中学生を対象とした農業就労体験事業の実施

③ (拡) 障害者の相談支援体制の充実 92,694 千円

【福祉部地域福祉課 (障害福祉課)】

地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として、「障害者基幹相談支援センター」を「ほっとかん」に設置し、関係部署や専門機関と連携を図り相談支援事業所などに対する助言、研修の実施などを行い、相談支援体制の充実を図ります。

(新) ○ 障害者基幹相談支援センターの設置

④ 高齢者虐待防止の推進 3,140 千円 【福祉部地域福祉課】

高齢者への虐待を防止するため啓発を行うとともに、関係機関と連携しながら虐待を早期に発見し、高齢者および介護者への支援を行います。

- 未然防止、早期発見、迅速かつ適切な対応
 - ・ 電話や訪問による相談
 - ・ ケース支援のための関係機関との連携会議の開催
 - ・ 高齢者、介護者のためのこころの相談
 - ・ 市民啓発講演会、介護職員向け研修会などの開催

⑤ (拡) 地域における各種相談の解決への支援 759 千円

【市民部田浦行政センター、浦賀行政センター、久里浜行政センター、西行政センター】

地域住民の抱える困り事に対して、必要な相談の機会を提供し、課題解決に向けた継続的な支援を行います。

- (拡) ○ 新たに久里浜行政センター、西行政センターに常設の相談窓口を設置
- 地域住民などから寄せられる種々の相談への対応
 - 地域における支え合いの基盤づくりの支援や促進

⑥ 人権擁護事業の推進 6,551 千円 【市民部人権・男女共同参画課】

「横須賀市人権施策推進指針」に基づき、人権施策を総合的かつ効果的に進めます。

また、パートナーシップ宣誓証明制度の相互利用を推進します。

- 人権施策推進会議の開催
- 人権関係団体への支援
- 人権啓発推進の取り組み
 - ・ 新型コロナウイルス感染症に関連して、差別、偏見、いじめ等を行わないよう情報を発信します。

⑦ (新) 福祉コミュニケーションツールの充実 592 千円 【福祉部地域福祉課】

市民との新たなコミュニケーションツールを構築し、必要な人が福祉サービスにつながりやすくなる環境を整備します。

- 福祉施策ガイドの作成
- 福祉に特化したLINEアカウントの運用（相談受付など）

⑧ (新) ひきこもり状態にある方を対象とした居場所づくり事業 835 千円

【福祉部生活支援課（生活福祉課）】

アウトリーチ支援等で支援した方が自宅から出るための第一歩として、また、当事者や経験者等の交流の場として、中間的、過渡的な役割となる居場所を提供します。

- 居場所の提供
 - ・気軽に自由に立ち寄ることができる場所
 - ・交流会の実施

* アウトリーチ支援

より丁寧な支援を必要とする方やその家族に対し、本人宅への訪問を行い、信頼関係を構築することにより、社会参加を目指す支援

⑨ 災害応急対策の推進 70,349 千円 【市民部危機管理課】

大規模な災害発生時において、市民の生活を維持するため、生活関連物資などの備蓄・管理を行い、災害発生時の迅速・的確な応急対策を実施します。

- 総合防災訓練の実施
- 災害用食料の備蓄
- 100 m³非常用貯水装置の維持管理

⑩ 自主防災組織の活動支援 37,462 千円 【市民部地域安全課、消防局警防課】

災害に対する「自助」「共助」の体制を強化するため、自主防災組織の活動を支援し、地域における防災力の向上を図ります。

- 防災器材などの整備費の助成
- 自主防災訓練報償金の交付
- 避難所運営委員会活動費の助成
- 自主防災訓練の指導

⑪ 安全で安心なまちづくりの推進 14,759 千円 【市民部地域安全課】

市民の誰もが安心して暮らせる地域社会を実現するため、地域ぐるみの防犯活動を推進します。

- 地域防犯活動の支援
- 企業との防犯協力
- 地域安全安心活動関係物品の支給
- 安全・安心まちづくり推進連絡協議会の運営
- 迷惑電話防止機能付電話機等購入費の助成

⑫ 自殺対策と精神保健対策の充実 24,189 千円 【健康部保健所健康づくり課】

コロナ禍において自殺者が増える中、悩みのある方がまずは相談してもらえるよう、支える人材の養成や情報発信などに、より一層力を入れていき、誰も自殺に追い込まれることのない社会の実現を目指します。

また、精神障害者の社会復帰および自立と社会経済活動への参加を促進するとともに、精神的な不調を訴える方へ早期介入を図ります。

- 自殺対策の推進
 - ・ 自殺対策を支える人材の養成
 - ・ 情報発信の強化
 - ・ 自殺未遂者支援
 - ・ 自殺対策計画の進捗管理
- こころの電話相談
- 精神障害者やその家族に対する支援
- 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築推進
- 精神障害とこころの健康に関する正しい知識の普及啓発
- ひきこもりや家族に対する支援

*** 地域包括ケアシステム**

地域の一員として安心して自分らしい暮らしをすることができるよう、医療、介護、住まい、社会参加、地域の助け合いが包括的に確保された体制

(3) 健康管理意識の向上、行動変容を促すための取り組みの推進

① (拡) 特定保健指導実施率向上のための取り組み 16,702 千円

【福祉部健康長寿課】

特定健康診査の結果、将来の生活習慣病のリスクが高いと判定された特定保健指導の対象者が、スマートフォンやタブレット端末等（ICT）を利用した自宅での面接を可能にすることで、特定保健指導を利用しやすい環境を作ります。特定保健指導の実施率向上を図ることで、生活習慣病の予防・改善を促進します。

(拡) ○ ICT活用による特定保健指導の充実

- はがき・電話による利用勧奨
- 生活習慣病の発症予測ツールを用いた高リスク者への通知
- 実施医療機関の増加や質の向上を図るための研修会の実施

② (拡) 高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に向けた取り組み

9,957 千円 【健康部保健所健康づくり課、福祉部健康長寿課】

健康寿命の延伸を図り、医療・健診・介護情報を活用した高齢者の生活習慣病重症化予防や介護予防事業等の一体的な取り組みを推進するため、国保データベースシステム（KDB）に後期高齢者健康診査データを連携します。

(新) ○ 後期高齢者健康診査データをKDBに連携

* 国保データベースシステム（KDB）

「医療」「健診」「介護」などの情報を活用し、統計情報や個人の健康に関する情報が提供される国民健康保険連合会のシステム

③ (拡) 歯科口腔保健の推進 50,188 千円 【健康部保健所健康づくり課】

「横須賀市歯及び口腔の健康づくり推進計画」に基づき、乳幼児期から高齢期までのライフステージに応じたオーラルケアを推進します。

(拡) ○ 集団フッ化物洗口の実施 (4 歳児、5 歳児)

- ・ 市立保育園・幼稚園のみ→市内の全幼稚園・保育園・認定こども園

(拡) ○ オーラルフレイル予防教室の実施

- ・ 対象年齢 (65 歳以上→40 歳以上)
- ・ 実施会場 (9 ヶ所→19 ヶ所)
- ・ 新たに口腔機能の検査を実施

*** オーラルフレイル**

加齢に伴い口の機能が低下すること (むせる、口が渇く、固いものが噛みにくいなど)

(4) 適切な医療・介護体制等の整備

① 新市立病院の建設 185,714千円 【健康部市立病院課】

老朽化した「うわまち病院」の移転建て替えとなる新市立病院について、令和7年度（2025年度）の開院を目指し、整備を進めます。

○ スケジュール

- ・令和2～6年度（2020～2024年度）：実施設計および建設
- ・令和7年度（2025年度）：新市立病院開院

② (拡) 地域介護施設の整備などに対する支援 918,958千円

【福祉部介護保険課】

住み慣れた地域での生活を支える地域介護施設の整備などに要する費用を助成します。

(新) ○ 介護ロボット・ICTの導入（大規模修繕を伴うもの）

- ・限度額：1施設あたり42万円／定員1人

(新) ○ 介護職員のための宿舎建設

- ・限度額：1宿舎あたり補助率 総事業費の1／3

(新) ○ 共生型サービス事業所整備のための改修および設備の購入

- ・限度額：1事業所あたり102.9万円

(新) ○ 看取り環境整備のための改修および設備の購入

- ・限度額：1事業所あたり350万円

(新) ○ 特別養護老人ホーム整備（介護施設等の創設を条件に行う大規模修繕）

- ・限度額：1施設あたり112.8万円／定員1人

(拡) ○ 特別養護老人ホーム整備（多床室のプライバシー保護のための改修）

- ・限度額：1施設あたり73.4万円／定員1人

○ 認知症高齢者グループホーム防災改修

- ・限度額：1事業所あたり773万円

○ 非常用自家発電設備の整備

- ・限度額：1施設あたり補助率 総事業費の3／4

○ 給水設備の整備

- ・限度額：1施設あたり補助率 総事業費の3／4

(5) 横須賀らしさを生かした地域コミュニティの活性化

① (拡) 小学校を拠点とした地域コミュニティの強化 1,130 千円

【市民部地域コミュニティ支援課】

小学校を地域コミュニティの拠点として、子どもから高齢者まで様々な世代の交流を促進し、地域の結びつきの強化を図ります。

- モデル校3校での交流活動の実施

(拡) ○ モデル校での活動など地域の先進事例を紹介し、地域主体の世代間交流を促進

② (拡) 谷戸の地形を活用した地域コミュニティの再生 19,702 千円

【都市部まちなみ景観課】

景観や自然環境に恵まれた横須賀の谷戸地域の潜在的な魅力を引き出し、活用する取り組みにより、個性ある地域コミュニティの再生を目指します。

(拡) ○ 特色ある地域コミュニティ再生に向けた「アーティスト村」の創出
・新たな在住アーティストの誘致と施設の整備

③ 市民公益活動の促進・支援 4,382 千円 【市民部市民生活課】

市民公益活動の活性化を図るため、市民や企業からの寄附金を積み立て、これを原資として市民公益活動団体を支援します。

- 特定非営利活動法人を対象とした補助金の交付
- 市民公益活動ポイント制度の実施および検証

・公益活動参加者に、市が指定する施設・商店などでの支払いや、市民公益活動団体などへの寄附に使えるポイント券を配付

- 寄附促進啓発事業の実施

④ 市民協働型まちづくりの推進 9,892 千円 【市民部市民生活課】

市民、市民公益活動団体、事業者および市がそれぞれの特長を生かし、互いに役割分担しながらまちづくりを推進していくため、各種事業を実施します。

- 市民協働審議会の開催
- 市民公益活動団体を対象とした補助金の交付
 - ・ 市民協働推進補助金
補助率：4／5、限度額：50 万円
- 市民協働モデル事業の実施
- 市民まちづくりサポーター保険制度の運用
 - ・ 市民公益活動や市民協働事業における事故に備え、市が保険料を負担
- 市民協働啓発事業の実施

(6) 毎日の暮らしやすさを向上させるための取り組み

① (拡) デジタル・ガバメントの推進 119,620千円

【経営企画部デジタル・ガバメント推進室】

ICTを活用し、利用者中心の行政サービスの実現、行政事務の効率化・自動化などを推進するとともに、業務改革のノウハウやICTツールを使いこなすための研修を実施し、デジタル・ガバメントを推進する職員の育成を行います。

また、電子申請システム「e-kanagawa」のサービスを拡大します。

(拡) ○ ICTを利活用したサービス向上・業務効率化

(新)・住民手続きワンストップサービスの実証

(新)・業務用ビジネスチャットツールの導入

(拡)・旧軍港四市および民間事業者で官民連携による自治体業務プロセス標準化の研究

・BPMによる業務改革

○ 電子申請可能手続きの拡大

* デジタル・ガバメント

行政のデジタル化を進め、それを契機に、行政サービスの内容や提供方法、行政組織のあり方などを刷新するとともに、社会的課題の解決を進め、安全安心かつ公平、公正で豊かな社会の実現を目指すこと

* e-kanagawa

県内自治体（横浜市および川崎市を除く）が共同利用する電子申請システム。横須賀市では令和2年（2020年）6月から運用を開始

* BPM

Business Process Management の略。

業務プロセスの可視化・実行・改善といったPDCAサイクルを回し、業務課題の解決と、その組織能力を形成する経営手法

② (拡) キャッシュレス公金収納の開始 911千円 【税務部納税課、税制課】

令和3年（2021年）4月から、市民税・県民税（普通徴収）、固定資産税・都市計画税、軽自動車税（種別割）の3種類について、キャッシュレス公金収納（モバイルレジ、モバイルレジクレジット、LINE Pay 請求書支払い、PayPay 請求書払い）を開始します。

③（拡）職員のスキルアップ機会の充実 9,081 千円 【総務部人事課】

多様な行政ニーズに対応できる人材を育成するため、職員のスキルアップの機会を増やし、行政サービス全体の向上につなげます。

（新）○ eラーニングシステムの導入

*** eラーニング**

パソコンやインターネットを利用し、場所や時間の制約を受けずに学べる学習形態

3 子育て・教育環境の再興（整備・充実）

（総合戦略 基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる）

少子高齢化のさらなる進展により横須賀市の人口は減少を続けています。市民へのアンケート調査では出産に関して、「理想の子ども数」に「実際の子ども数」が追い付いていない状況が見られ、その大きな理由は「経済的な負担」や「育児に対する心理的・肉体的な負担増への不安」にあることが分かります。

市民の出産・子育ての希望をかなえ、出生数を増やしていくため、「出産・子育て環境の充実」、「子育て世代が働きやすい環境づくり」に取り組みます。

また、子どもたちが成長していく過程で、「教育」は大変大きな役割を担っています。多様な学習機会の提供による学力の向上をはじめとした教育環境の充実を図ります。

（1）出産・子育て環境の充実

① 幼児教育・保育の無償化への取り組み 2,005,379 千円

（事業に係る歳出の増額分と歳入の減額分の合算額）

【こども育成部保育課、幼保児童施設課、教育委員会教育指導課ほか】

令和元年（2019年）10月から実施された国の幼児教育・保育の無償化と併せて、市独自の無償化を実施しています。

- 幼稚園、保育所、認定こども園などの教育・保育施設を利用している児童にかかる保育料を無償化
 - ・ 3歳から5歳：全世帯
 - ・ 0歳から2歳：住民税非課税世帯
- 上記の無償化に加え、0歳から2歳は市独自に年収500万円未満相当世帯の保育料を無償化
- 認可外保育施設などを利用、または幼稚園、認定こども園の教育利用と併せて預かり保育を利用している児童のうち、保育の必要性があると認められる児童についても、教育・保育施設の利用児童と同様に保育料を無償化
 - ・ 3歳から5歳：月額37,000円（預かり保育は月額11,300円）
 - ・ 0歳から2歳：月額42,000円（預かり保育は月額16,300円）

をそれぞれ上限とする。

② (拡) 妊娠期から子育て期にわたる包括的な支援 7,699 千円

【こども育成部こども健康課】

妊産婦の育児不安を解消するため、母子保健コーディネーターによる妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援(横須賀版ネウボラ)を行います。

(拡) ○ 自宅や助産院などで産後の母子の心身のケアや育児サポートなどを行う産後ケアを実施

- ・ 利用料の一部を助成

(拡) ・ 安定した産後ケアの実施のため事業費を拡充

(拡) ○ 負担の大きい多胎児の育児を支援するため、利用料の多胎児加算を廃止

***ネウボラ**

フィンランドの妊娠から育児まで継続した包括的な支援拠点のこと。そこから派生して、横須賀市の妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援事業を「横須賀版ネウボラ」と称する

③ (拡) 特定不妊治療に対する支援 80 千円 令和2年度補正予算：123,000 千円

【こども育成部こども健康課】

特定不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、医療保険が適用されない治療費の一部を助成します。

(拡) ○ 1回あたりの助成額の増

- ・ 1回目 30万円、2回目 15万円 → 1回 30万円
- ・ 凍結胚移植および採卵したが卵が得られない等のため中止したものは、1回7万5千円→10万円

(拡) ○ 助成回数が増

- ・ 生涯6回まで → 1子ごとに6回まで
(40歳以上43歳未満は3回まで)

○ 特定不妊治療の一環として行う男性不妊治療に対して、1回の治療につき30万円まで助成

○ 特定不妊治療を行う法律上の夫婦および事実婚のカップルに助成

(拡) ○ 所得制限を撤廃

④ (拡) 不育症治療に対する支援 984 千円 【こども育成部こども健康課】

不育症治療の経済的負担の軽減を図るため、医療保険が適用されない治療費および不育症判定検査費の一部を助成します。

- 治療費
 - ・助成額：1回の治療につき30万円まで
 - ・限度額：1年度あたり30万円まで
- 不育症判定検査費
 - ・限度額：1年度あたり5万円まで
- 法律上の夫婦および事実婚のカップルに助成

(拡) ○ 所得制限を撤廃

⑤ 不妊・不育専門相談センターの推進 1,436 千円 【こども育成部こども健康課】

子どもを希望する夫婦などが安心して妊娠・出産できるように、相談センターの講演会や相談会、LINE相談などを実施します。

- 専用電話、来所、メールなどによる相談
- 妊活・不妊講演会および生殖医療専門医による相談会の開催
- 不妊や流産などで悩む当事者のための交流会やグリーフケアなどの実施
- 妊娠や不妊などのLINE相談の実施

***グリーフケア**

近しい人と死別し、悲観(グリーフ)している方に寄り添い援助する取り組み

⑥ (拡) 乳児の結核予防 22,521 千円 【こども育成部こども健康課】

令和3年(2021年)5月から、乳児へのBCG予防接種を集団接種から個別接種へ移行します。

⑦ (拡) ひとり親家庭の経済的自立の促進 51,406 千円

【こども育成部こども青少年給付課】

ひとり親の就労などを支援し、経済的自立の促進を図ります。

- 就労相談の実施
- 就業支援のため、パソコン講座を実施

(拡) ○ 養育費確保支援事業の実施

(拡) ・ 弁護士相談事業の実施

年間 13 回 → 15 回

国際離婚に特化した弁護士相談実施 (年 3 回) を含む

・ 公正証書等作成促進事業の実施

公正証書等の公的書類作成に要する費用 (公証人手数料など) を
全額助成

・ 養育費保証促進事業の実施

養育費の保証契約を締結した場合に保証料相当額を助成

限度額：5 万円

(拡) ・ 離婚前段階からの養育費周知強化

離婚前段階から養育費について知っていただくために作成する
チラシやカードから、別途作成する YouTube 動画に誘導すること
で、わかりやすい周知の仕組みを作ります。

- 在宅就業推進事業の実施
- 母子家庭等自立支援給付金の給付

⑧ (拡) 私立幼稚園等に対する助成 149,682 千円 【こども育成部幼保児童施設課】

教育・保育の内容および環境の充実を図るため、私立幼稚園等に対し、各種助成を実施します。

(新) ○ 2歳児子育て支援事業に対する助成

・ 障害のある2歳児が未就園児教室等を利用する場合に、私立幼稚園等が行う利用料の減免に対し助成します。

・ 助成額：月額5,000円を上限

○ 教材等の購入を助成

○ 障害児の教育に要する経費の一部を助成

○ 園舎の新築、増改築、改修等に要する工事費の一部を助成

○ 横須賀市私立幼稚園協会が実施する教職員の研修等に要する経費の一部を助成

⑨ (新) ソーシャルワーク機能の強化 26,456 千円

【こども家庭支援センターこども家庭支援課】

児童虐待の未然防止・重篤化を防ぐことを目的としてこども家庭総合支援拠点を設置し、子どもとその家庭および妊産婦を対象に、総合的な相談支援業務を行います。

○ 訪問等および地域と連携したソーシャルワーク

○ 要保護児童対策地域協議会を活用した関係機関との連絡調整

(2) 子育て世代が働きやすい環境づくり

① (拡) 待機児童の解消に向けた取り組み 9,606,656千円

【こども育成部幼保児童施設課】

待機児童を解消するため、施設整備などへの助成や認定こども園への移行支援を実施し、保育所などの定員（2号認定・3号認定）を53人増やすほか、幼稚園における3号認定を受けた2歳児の預かり保育の定員を5人増やします。

また、保育などに必要な給付を行います。

- 利用定員：1号認定 3,306人 → 3,530人
- 2号認定・3号認定 4,649人 → 4,702人

- (拡) ○ 家庭的保育事業所の新規設置：1施設
- (拡) ○ 認定こども園の設置：4施設
- (拡) ○ 保育所などの定員増：5施設
- (拡) ○ 幼稚園における3号認定を受けた預かり保育の定員増：1施設
- (拡) ○ 施設整備などへの助成
 - ・認定こども園および認定こども園に移行する施設への助成：2施設
 - ・保育所の建て替えへの助成：1施設
 - ・保育所および認定こども園の大規模修繕への助成：2施設
 - ・保育所および認定こども園の改修工事への助成：2施設
- 認定こども園に移行する私立幼稚園の長時間預かり保育の運営支援
 - ・対象予定：2施設

*** 1号認定**

満3歳以上の教育を必要とする就学前児童

*** 2号認定**

満3歳以上の保育を必要とする就学前児童

*** 3号認定**

満3歳未満の保育を必要とする就学前児童

② (新) 一時預かり事業 (ウェルシティ) の実施 13,531 千円

【こども育成部保育課】

ウェルシティ市民プラザ託児室を活用して、地域の子育て家庭を対象とした一時預かり事業を実施します。

③ (仮称) 中央こども園の整備 637,917 千円

【こども育成部こども育成総務課 (保育課)】

上町保育園と鶴が丘保育園を統合した認定こども園と子育て支援機能 (愛らんど、一時預かり、ファミリー・サポート・センター、病児・病後児保育) を併せ持つ拠点施設を整備します。

- スケジュール
 - ・ 令和3年度 (2021年度) : 改修工事
 - ・ 令和4年度 (2022年度) : 開園

④ (拡) 保育士の働く環境の整備 206,010 千円 【こども育成部幼保児童施設課】

保育現場の最前線で活躍する保育士の働きやすい環境を整備するため、処遇改善、現場の負担軽減・環境向上および就業継続支援に係る各種事業を推進します。

- 横須賀市独自の処遇改善の実施 (経験年数7年以上の保育士等全員)
 - ・ 助成額 : 1人あたり4万円/月
- 保育補助者・保育支援員の配置
 - ・ 助成額 : 保育補助者 1人あたり233万3,000円/年
 - 保育支援員 1人あたり120万円/年
- (新) ○ 保育士に対する宿舍借り上げ支援
 - ・ 助成額 : 1人あたり52万2,000円/年

⑤ (拡) 放課後児童対策の推進 761,150千円 【こども育成部こども育成総務課】

共働き家庭など留守家庭の小学生の健全育成を図るため、各種事業を実施します。

- (拡) ○ 民設民営の放課後児童クラブの拡充
 - ・ 71 団体 → 74 団体
- 公設の逸見小学校放課後児童クラブの運営委託
- (拡) ○ 放課後子ども教室の拡充
 - ・ 小学校 4 校 → 小学校 5 校
- (拡) ○ 放課後児童クラブ設置のための教室改修
 - ・ 小学校 2 校
- 放課後児童クラブ施設整備費補助の実施
 - ・ 1 団体

⑥ (拡) 中学校完全給食の開始 2,582,906千円

【教育委員会学校食育課（保健体育課）】

食育の充実と子育て世代の負担軽減のため、市立全中学校（23校）に完全給食（主食、おかず、牛乳）を提供します。

- スケジュール
 - ・ 7月 給食センター竣工
 - ・ 8月～9月 開業準備
 - ・ 9月下旬 完全給食の開始

(3) 学力向上・学習環境の充実

① (拡) 横須賀こども学力向上プロジェクトの推進 139,165 千円

【教育委員会教育指導課、教育研究所】

児童生徒に確かな学力を身に付けさせるため、「横須賀市学力向上推進プラン」に基づき、組織的に学力向上の取り組みの充実や推進を図ります。

また、新型コロナウイルス感染症による臨時休校の影響で学習の定着に不安がある児童生徒を支援するため学習支援員を追加配置します。

② (拡) 生活困窮世帯の子どもに対する学習支援 20,625 千円

【福祉部生活支援課（生活福祉課）】

生活困窮世帯の子ども（中学3年生）を対象に、全日制高等学校へ進学できるよう学習支援を行い、当該世帯の貧困からの離脱、貧困の連鎖の防止を図ります。

- ・ 実施方法：週1回程度、コミュニティセンターなどで、数学、英語の学習会を実施

(拡)・ 実施会場の拡充

8ヵ所 → 9ヵ所（北下浦地区に新設）

③ (拡) ICT活用教育の推進（GIGAスクール構想対応） 257,474 千円

【教育委員会教育研究所（教育政策課）】

「横須賀市GIGAスクール構想整備計画」に基づき、児童生徒1人1台の端末や高速大容量通信ネットワークを整備し、子どもたち一人ひとりに個別最適化された学びや創造性を育む学びを実現します。

④ (新) 医療的ケアが必要な児童への看護師配置 2,453 千円

【教育委員会支援教育課】

市立養護学校へ在籍している医療的ケアが必要な児童が居住地学区の小学校に通学できるよう、小学校に看護師を1人配置します。

⑤（拡）部活動指導員の配置（市立中学校・高等学校） 7,141 千円

【教育委員会保健体育課、教育指導課】

市立中学校・高等学校の部活動に関して、顧問として実技指導や学校外での引率などが行える「部活動指導員」を配置し、教員の負担軽減を図ります。

- 部活動指導員（中学校） 4人 → 7人
- （新）○ 部活動指導員（高等学校） 0人 → 1人

(4) 横須賀の特性を生かした教育機会の提供

① (拡) ホームタウンチーム活動の推進 1,513 千円

【文化スポーツ観光部スポーツ振興課】

横須賀市をホームタウンとしているプロスポーツチーム（横浜F・マリノス、横浜DeNAベイスターズ）の選手・コーチなどが幼稚園や学校を訪問し、体を動かし直接ふれあうことなどで、子どもたちに夢と感動を与え、スポーツに対する関心を高めます。

また、ホームタウンチームと地元地域とが連携したまちづくりを推進し、市民のスポーツに対する愛着を深めるとともに、地域の活性化を図ります。

- 選手・コーチなどが幼稚園や学校を訪問
- 横須賀市こども招待デー（横浜DeNAベイスターズ）のチラシ印刷・配布
- 横須賀スタジアムへのアクセス道の電柱装飾
- 新入団選手歓迎式（横浜DeNAベイスターズ）
- (新) ○ 転入者への横浜F・マリノス試合観戦招待チラシの配布
- (拡) ○ 横浜F・マリノス原付ナンバープレート周知の強化

② (拡) スポーツリズムトレーニングの普及 7,841 千円

【文化スポーツ観光部スポーツ振興課】

音楽の緩急を活用して、様々なリズムパターンを学習するスポーツリズムトレーニングを小学校の体育の授業に導入し、横須賀の子ども達の怪我の防止や運動能力の向上につなげます。

- (拡) ○ 導入する小学校の増 5校 → 10校

4 歴史や文化を生かしたにぎわいの再興

～「観光立市よこすか」の実現～

(総合戦略 基本目標4 関係人口の創出や定住を促す魅力的な都市環境をつくる)

観光を産業の柱とする「観光立市よこすか」の実現に向け、観光立市推進条例に基づき、魅力的な資源を生かした様々な取り組みを進めています。

新型コロナウイルス感染症の感染リスクに対しても、新たな付加価値を生み出す消費・投資の促進により観光産業をより強靱なものに変え、基幹産業として成長させることで、まちの賑わいを消費拡大につなげていく必要があります。

こうした状況から、都心に近い地理的な優位性や他の都市にはない地域資源を生かし、横須賀らしいエンターテインメント、スポーツによるにぎわいづくりを進めていきます。特に音楽、スポーツには人の心を高揚させる強い力があります。市内経済に停滞感が生じているなか、音楽、ダンス、スポーツを通じて、市民がワクワクする、楽しめる環境の充実を図ります。

(1) 観光立市の推進

① (拡) 観光立市の推進 13,835 千円 (P.29 再掲)

【文化スポーツ観光部企画課、観光課】

音楽・スポーツ・エンターテインメントの要素と、横須賀が持つ自然や歴史、文化を融合させて、観光産業を基幹産業に成長させることを目指します。横須賀の魅力を高め、他の地域との差別化を図ることにより、新たな観光客や再来訪を促進させ、観光消費額の拡大を図ります。

また、観光客の動向を把握するための観光マーケティング調査を実施し、必要に応じて観光立市推進基本計画の見直しを行います。

さらに、横須賀市の魅力発信につながる、新たなお土産の開発にかかる支援を行うとともに、観光客の利便性向上と若松町1丁目地区の再開発を見据えて、観光案内所（スカナビ①）を移転します。

○ 観光マーケティング調査の実施

(新) ○ 地域魅力向上のためのお土産開発支援

・お土産の開発・製造・販売に関する提案を募集し、優秀な提案に奨励金の交付を行うとともに、市内外の団体や事業者とも連携する。

(新) ○ 観光案内所（スカナビ①）の移転

・観光案内所を横須賀中央駅改札口すぐ横の建物に移転し、初めて横須賀を訪れた観光客にもわかりやすくするとともに、利便性の向上を図る。

○ よこすかポートマーケットリニューアルに向けた調整

・令和4年（2022年）春のリニューアルオープンに向けた、(一財)シティサポートよこすかや運営事業者との調整

② (拡) 集客プロモーションの推進 124,091 千円 (P.30 再掲)

【文化スポーツ観光部観光課】

横須賀市の地域資源を、発信力のある民間事業者やコンテンツと連携することで、戦略的にプロモーションし、地域経済の活性化を図るため、「横須賀集客促進・魅力発信実行委員会」(京浜急行電鉄(株)、横須賀商工会議所、(一社)横須賀市観光協会、横須賀市)による観光施策などを実施します。

また、新たなツールとしてICTなどを活用することで効率的な観光周遊の促進を図ります。

(拡) ○ eスポーツの推進

- ・市内外の方がeスポーツを楽しめる拠点(コアプレイス)の開設
- ・大会の誘致・開催、市内高校の部活動の支援

(新) ○ イベントデザインプロジェクトの実施

- ・商店街の雰囲気づくりや世界観を中心としたプロモーションを民間企業と連携して実施

(拡) ○ 横須賀市のグルメを活用したPRの実施

- ・夜の飲み屋ガイドマップ制作

○ インバウンド事業の推進

- ・多言語観光情報サイト「ガイドア」やfacebookを活用した情報発信

(拡) ○ アニメやゲームなどのサブカルチャーの活用

- ・海のアニメをテーマにした大規模イベントの開催

○ サイクルツーリズムの推進

- ・観光地間のアクセスの向上および、新たな周遊ツールの開発

(拡) ○ インスタグラムを活用した情報発信

(拡) ○ 観光情報サイト「ここはヨコスカ」のリニューアル

(拡) ○ ICTなどを活用した周遊の促進

(新) ○ 鎌倉時代ゆかりの文化財を活用した周遊企画の実施

- ・大河ドラマを契機とした周遊企画の実施

③ セールスプロモーションの推進 26,063千円 (P.31 再掲)

【文化スポーツ観光部観光課】

観光キャンペーンや旅行事業者、メディアなどへのセールスを行い、横須賀市の魅力を発信し、来訪や市内周遊を促進します。

(拡) ○ ツアーセールスの推進

- ・団体ツアーのための旅行事業者などへのセールス活動の実施
- ・横須賀と北九州間の新規フェリー航路就航を見据えたツアー造成の促進
- ・新たな観光資源の開発
- ・バスツアー助成の実施

○ メディアセールスの推進

- ・テレビ、雑誌などのメディアを活用したPRのためのセールス
- ・撮影支援の実施
- ・取材・番組制作に対する動画等の素材の提供

(2) 歴史遺産の活用促進

① 浦賀奉行所開設 300 周年記念事業の実施 42,493 千円

【文化スポーツ観光部企画課、文化振興課、観光課、市民部浦賀行政センター、市長室基地渉外課（国際交流課）、教育委員会生涯学習課、上下水道局総務課、下水道管渠課】

江戸時代中期から幕末まで、歴史的に重要な役割を果たした浦賀奉行所が、令和 2 年（2020 年）に開設 300 周年を迎えました。新型コロナウイルス感染症の影響により 1 年延期となりましたが、これを記念したイベントを実施し、浦賀とその周辺地域のにぎわいの創出を図ります。

また、浦賀奉行所が歩んだ功績や、浦賀に残る貴重な歴史遺産を広く周知するための取り組みを行います。

○ 記念イベントの実施

- ・ 浦賀ゆかりの帆船誘致・一般公開
- ・ 浦賀ドックの産業遺産を活用したプロジェクションマッピング

※予算額は（4）②に計上

- ・ 記念コンサートの開催
- ・ 記念式典の実施
- ・ 浦賀の伝統芸能の披露
- ・ 民間船会社による浦賀港クルーズの実施

○ 奉行所ゆかりの地との連携

- 浦賀奉行所跡遺構確認調査および調査報告ダイジェスト版の作成
- デザインマンホール蓋の設置およびマンホールカードの発行
- 浦賀奉行所開設 300 周年を記念した花火大会への助成
- 子ども向け歴史小冊子の制作・配布など

② 浦賀奉行所跡地活用の検討 378 千円 【都市部まちなみ景観課】

浦賀奉行所跡地について、適切な維持管理を行うとともに、地元関係者の要望や意見を聴きながら、暫定的な土地利用を検討します。

③ (新) 浦賀レンガドック周辺部の活用 10,507 千円

令和2年度補正予算：66,874 千円

【経営企画部企画調整課、みなと振興部港湾管理課】

令和3年(2021年)3月末に住友重機械工業(株)から寄附を受ける予定の浦賀レンガドック周辺部の土地について、令和3年度から市による適切な維持管理を開始し、浦賀奉行所開設300周年記念事業やガイド活動など暫定的な開放を行うために必要な整備を行います。また、海洋都市の実現に向けた重要拠点として、民間活力を含めた整備方針を検討するため、立地のポテンシャルや民間需要などの調査を行います。

- 浦賀レンガドック周辺部の維持管理
 - ・警備委託費、清掃委託費、修繕費、施設点検費など
- 浦賀レンガドック周辺部整備工事
 - ・場内障害物撤去等安全対策工事
 - ・既設トイレ改修工事(2カ所)
- 浦賀レンガドック周辺区域活用調査委託

④ (拡) 史跡東京湾要塞跡の保存と活用 112,071 千円 【教育委員会生涯学習課】

史跡東京湾要塞跡(猿島砲台跡、千代ヶ崎砲台跡)を未来に継承していくための調査・整備を行います。

- 千代ヶ崎砲台跡整備関連工事
- (新) ○ 千代ヶ崎砲台跡の公開

(3) スポーツを核としたまちづくり、スポーツによる集客促進

① (拡) 久里浜地域のスポーツを核としたまちづくりの推進

(横浜F・マリノスの練習拠点の整備ほか) 1,967,582千円

【文化スポーツ観光部商業振興課、環境政策部公園建設課】

スポーツによるまちの再興や地域経済の活性化を図るため、横浜F・マリノスの練習拠点の整備を推進します(令和4年(2022年)10月一部供用開始)。

また、横浜F・マリノスと連携した地域との取り組み、および商店街が行うスポーツを活用したイベントや、雰囲気づくりなどの主体的な取り組みを支援し、久里浜地域のまちづくりを推進します。

○ グラウンドほか公園の整備工事

(拡) ○ 公園の管理用建物ほか新築工事

○ 旧くりはまみんなの公園の代替公園の整備工事

(新) ○ 久里浜地域のスポーツを活用した商店街事業補助金

・ イベント等に係る経費の一部を助成

② (拡) 追浜地域のスポーツを核としたまちづくりの推進 96,400千円

【環境政策部公園建設課、土木部道路補修課】

スポーツを核としたまちづくりをさらに進めるため、横浜DeNAベイスターズの2軍本拠地である横須賀スタジアムなどの施設の改修や利便性の向上を図り、追浜地域のまちづくりを推進します。

○ 横須賀スタジアムのブルペン改修工事

(拡) ○ 追浜公園駐車場の拡張工事

○ 追浜歩道橋のリニューアルに向けた耐震補強詳細設計の実施

・ 横須賀スタジアムへのアクセス道となる「追浜歩道橋」の修繕にあわせ、まちづくりのコンセプトに合った歩道橋としてリニューアルします。

③ アーバンスポーツを活用したまちづくりの推進 30,098 千円

【文化スポーツ観光部企画課】

若年層に人気があり、エンターテインメント性が高く、アメリカ発祥で横須賀のイメージにも合うBMXなどのアーバンスポーツによる地域活性化を目指し、「BMXフリースタイルジャパンカップ」の誘致を進めます。

④ 学会・スポーツ合宿等の誘致 2,069 千円 (P. 23 再掲)

【文化スポーツ観光部企画課】

学会の開催やスポーツ合宿について働きかけを行うとともに、運営を支援することで、学会・スポーツ合宿等を誘致し、宿泊、飲食、観光による経済効果や市のブランドイメージの向上と発信を図ります。

- 会場の優先予約、観光・宿泊施設の情報提供
- 国際会議等の開催に係る経費の一部を助成
- スポーツ大会や合宿の開催に係る経費の一部を助成

⑤ (拡) マリンスポーツの振興 14,563 千円

【文化スポーツ観光部企画課、観光課、スポーツ振興課】

世界最高峰の大会であるウインドサーフィンワールドカップは新型コロナウイルスの影響により中止となりましたが、翌年以降のワールドカップ開催に向けて、ウインドサーフィン業界が中心となった大会を開催することで、これまでに積み重ねてきた機運の維持・向上を図ります。

また、体験機会の創出やマリンスポーツのまちにふさわしい環境整備を進め、幅広い世代にマリンスポーツの普及を図ります。

- ウインドサーフィンワールドカップの開催準備
- (新) ○ 全日本ウインドサーフィンフェスティバルの開催
- (新) ○ ウインドサーフィンナショナルチーム強化練習会の誘致
- (新) ○ ウインドサーフィンジュニアアスリートの発掘・育成
 - 全日本ウインドサーフィンフリースタイル大会の開催
 - 大学などのウインドサーフィン部合宿の誘致
 - 市民スポーツ教室におけるウインドサーフィン教室の開催
 - スポーツフェスタにおけるウインドサーフィン体験の実施
 - (一財) シティサポートよこすかの協力によるウインドサーフィン& SUP体験会の開催
 - 地元観光協会によるマリンスポーツ体験会実施への助成
 - マリンスポーツ(レジャー)の普及および民間事業者と連携したSUP体験などの実施

(4) 音楽・ダンスや芸術文化などエンターテインメントが持つ力を生かしたにぎわいづくり

① (拡) ヨコスカ街なかミュージックの推進 6,316 千円

令和2年度補正予算：4,263 千円

【文化スポーツ観光部企画課】

常に音楽にあふれた、ワクワクする街を目指し、街なかをステージとした音楽ライブを実施します。

- 街なかをステージとした音楽ライブ
- ヨコスカ街なかミュージック情報の発信

(拡) ○ 新しい街なかミュージックの発信と音楽関連事業者を応援するためのオンラインライブの配信 再掲P.17

② アートによるにぎわいづくり 6,683 千円 【文化スポーツ観光部企画課】

歴史遺産の活用や夜をテーマとしたアートイベントを実施し、地域の活性化と、芸術文化にふれあう機会の充実を図ります。

- 浦賀ドックの産業遺産を活用したプロジェクションマッピング

③ 「猿島アートプロジェクト」の開催 26,575 千円 【文化スポーツ観光部企画課】

東京湾唯一の自然島・猿島を舞台としたアートプロジェクトを、民間事業者と連携して実施します。

街の明かりや音から切り離された特異な空間を生かした猿島ならではのアートプロジェクトの実施により、エンターテインメントの力でワクワクする機会を提供します。

④ 「横須賀ダンス・盛り上げプロジェクト」の推進 1,500 千円

【文化スポーツ観光部企画課】

日頃ダンスに取り組む子どもたちを中心に、街なかでパフォーマンスを行うなど、ダンスの力でワクワクする機会を提供します。

- 市内各イベントでの横須賀オリジナルダンスなどのダンスパフォーマンスの実施

(5) 横須賀の海が感じられる場所での新たなにぎわいづくり

① (拡) 長井海の手公園 (ソレイユの丘) のリニューアル 603,709 千円

令和2年度補正予算：202,850 千円

【環境政策部公園建設課】

西海岸の活性化に向けた取り組みとして、長井海の手公園 (ソレイユの丘) の隣接地を活用し、官民連携 (Park-PFI 等) により地域の魅力を生かした交流拠点機能の拡充を図ります。

(令和5年(2023年)4月リニューアルオープン)

(拡) ○ インフラや造成部分の設計・建設

(拡) ○ 民間活力により整備した公園施設の購入

② (拡) 1万メートルプロムナードの活性化 59,446 千円

【経営企画部企画調整課、環境政策部公園建設課、経済部経済企画課】

1万メートルプロムナードを楽しむ人を増やすために、市民や民間事業者とともにさまざまな仕掛けづくりを行い、横須賀の象徴となる道になるよう活性化を図ります。

また、「よこすか海岸通り」(平成町)の歩道部分における安全で快適、そしてにぎわいを生み出すような整備に向けたリニューアル基本計画の策定や走水水源地の芝生広場を一般開放するための公園整備を行います。

○ 1万メートルプロムナード協議会の開催

(新) ○ 1万メートルフォトコンテストの実施

(拡) ○ 新たなにぎわいを創出するためのパフォーマンスイベントの開催

・通年を通じたパフォーマンス等の多様な文化を発表する場づくり

(年3回→年6回)

(新) ○ よこすか海岸通りの既存モニュメントをアートなどで再生するストーリーキャンパスの実施

(新) ○ よこすか海岸通りリニューアル基本計画の策定

(拡) ○ キッチンカーを集めたイベント (マルシェ) を開催 再掲 P. 17

(新) ○ 走水水源地の通年開放に向けた整備

(令和3年10月オープン予定)

VI その他の重点施策

① 次期基本構想・基本計画の策定 16,143 千円 【経営企画部都市戦略課】

令和4年度（2022年度）からスタートする次期基本構想・基本計画「（仮称）YOKOSUKAビジョン2030」を策定します。

②（拡）マイナンバーカード交付体制の充実 147,068 千円

【市民部窓口サービス課】

マイナンバーカードの普及を推進するため、交付体制を充実します。

（新）○ 役所屋中央店でのマイナンバーカード交付窓口の設置

・ 窓口数 2 窓口（完全予約制）

（拡）○ 本庁舎でのマイナンバーカード交付窓口の拡充

・ 7 窓口 → 9 窓口

③（拡）安心安全な道路整備 118,296 千円 【土木部道路建設課】

交通安全の確保と良好な道路環境を推進するため、道路整備を行います。

（拡）○ 若松日の出線（ヴェルクよこすか付近）の歩道整備

（拡）○ 堀ノ内駅前通りの歩道及び車道整備

④（新）ブルーカーボン推進の検討 370 千円 【環境政策部環境企画課】

脱炭素社会（二酸化炭素排出量実質ゼロ）への移行に向けて、二酸化炭素吸収量により排出量を相殺するための取り組みを進めます。

令和3年度は、ブルーカーボンを蓄積する仕組み（海で起こる光合成）を二酸化炭素の吸収源として活用していくための検討を行います。

○（仮称）ブルーカーボン推進検討会の設置・運営

○ 二酸化炭素吸収量の算定

* ブルーカーボン

海洋に生息する海藻等の生物により吸収・捕捉される炭素のこと

⑤ (新) ナラ枯れ対策の支援 2,000千円 【環境政策部自然環境共生課】

ナラ枯れによる倒木被害を未然に防止するため、ナラ枯れ被害木の処分費を助成する制度を新設します。

- ・上 限 額：20 万円（年 1 回限り）
- ・補助対象：ナラ枯れ被害木の所有者、およびナラ枯れ被害木により被害を受ける可能性のある隣地等の所有者

⑥ みどりの愛護のつどいの開催 30,252千円 【環境政策部自然環境共生課】

大切なみどりを将来に承継する象徴的な機会となる、第 32 回全国「みどりの愛護」のつどいを中央公園で開催します。

⑦ (拡) ファシリティマネジメントの推進 45,256千円 【財務部FM推進課】

横須賀市が保有する公共施設について、更新や再編、長寿命化対策などを計画的に進め、効率的な運営の実現を目指します。

- 長期的な施設の更新・再編方針を定めた「FM戦略プラン」の推進
 - ・施設再編に伴う地域コミュニティの拠点づくりの検討

(拡) ○ 施設の維持・保全方針を定めた「公共施設保全計画」の推進

- ・施設点検や保全システムによる施設情報の一元管理

(新) ・建物の維持・保全に関する助言や指導を行う「公共施設保全支援専門委員」の設置

⑧ (拡) 外国人生活相談の拡充 9,905千円 【市長室基地渉外課（国際交流課）】

横須賀市に在住・在勤・在学する外国人に対し、来訪・電話などにより、専門相談員が多言語で実施している外国人生活相談について、相談体制の充実を図ります。

(新) ○ 行政センターなどでの出張相談の実施

(新) ○ 市役所など窓口への同行通訳の実施

⑨（新）浦賀行政センターの機能拡充 526 千円 【市民部浦賀行政センター】

浦賀行政センターの駐車場整備や隣接する市道の安全対策を目的とした歩行スペースの確保等に向け、浦賀警察署跡地の取得を目指します。

- 浦賀警察署跡地の取得に向けて、関係機関と調整

⑩（拡）神明第2公園の施設改修 200,300 千円 【環境政策部公園建設課】

神明公園に新病院を建設するため、神明公園の機能の一部を神明第2公園に整備します。

- （拡）○ 広場改修工事

【凡例】

- ・○囲み数字を付したタイトルに記載の「(新)」は新規事業を表し、これ以外の「(新)」は事業内の新規項目を表します。
- ・○囲み数字を付したタイトルに記載の「(拡)」は拡充事業を表し、これ以外の「(拡)」は事業内の拡充項目を表します。
- ・部課名は、令和3年度の担当部課等を掲載していますが、新設の部課等または担当部課等が変わる場合は、()内に予算を策定した令和2年度の部課等名を記載しています。

新規事業説明資料(付属資料)

- ・「V 令和3年度予算の重点投資（主な最重点施策）」および「VI その他の重点施策」に掲載した新規事業の説明資料です。
- ・新規事業とは○囲み数字を付したタイトルに（新）と記載している事業です。

令和3年度新規事業説明資料

(単位:千円)

03款	民生費	部課名	福祉部地域福祉課				
01項	社会福祉費	事業名	福祉コミュニケーションツールの充実 (福祉コミュニケーション基盤構築事業)				
01目	社会福祉総務費						
予算額		財源内訳					
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
592						592	
【政策等を必要とする背景及び経緯】 ・市民ニーズに即したサービスを展開するために、市民と行政のタッチポイントを増やす必要がある。 ・誰も一人にさせないまちに向け、福祉サービスが必要なのに、つながらない、つながりにくい人が行政につながりやすくなる取り組みを実施する必要がある。		特定財源の内訳					
		国庫支出金					
		県支出金					
		市債					
		事業期間	総事業費	国庫支出金	県支出金		
		未定		-	-	-	
			市債		その他	一般財源	
			-	-		-	
		【事業費内訳】					合計
		福祉ガイドの作成					0
福祉に特化したLINEアカウントの運用					592		
【基本計画との関係】					記載頁		
4 健康でやさしい心のふれあうまち					84		
(3) 総合的な地域福祉サービスの推進							
① 地域福祉サービスの推進							
【再興プランとの関係】					記載頁		
2 地域で支え合う福祉のまちの再興					39		
2 日常生活や将来に不安を抱える方々への支援							
② 日常におけるさまざまな不安の解消に向けた相談体制の充実							
【将来にわたる事業効果】		【その他計画との関係】					
必要な人が福祉サービスにつながるとともに、市と市民が手軽に関係性を構築することを目指している。							
【特記事項】		【市民参加の有無】 ※あれば具体内容を記入					

令和3年度新規事業説明資料

(単位:千円)

03款	民生費	部課名	福祉部生活支援課(生活福祉課)				
01項	社会福祉費	事業名	ひきこもり状態にある方を対象とした居場所づくり事業(生活困窮者自立相談支援事業費)				
01目	社会福祉総務費						
予算額		財源内訳					
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
835		417				418	
【政策等を必要とする背景及び経緯】		特定財源の内訳					
<p>平成29年度から就労準備支援事業、令和2年度からアウトリーチ支援事業を開始し、ひきこもりの支援に取り組んできた。</p> <p>支援をしている中で、様々な課題が見え、その中で中間的、過渡的な役割を担う居場所づくりの必要性が生じてきた。</p> <p>国もひきこもりの支援をしていく中で、集団療法としての居場所の提供が必要と考え、市町村に居場所づくり事業の補助金を創設している。</p> <p>本市としても、ひきこもりの支援を切れ目なくしていくためにも居場所づくり事業を実施していく。</p> <p>【事業の内容等】</p> <p>●居場所づくり事業</p> <p>アウトリーチ支援等で支援した方が、自宅から出るための第一歩として、また、当事者や経験者等の交流の場として中間的、過渡的な役割となる居場所を提供する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 アウトリーチ支援の対象者で外出が可能になった方 就労準備支援事業に繋がるも就労へ踏み出すことができない方 就労に繋がるも生活等の不安等から居場所を求めの方等 ・実施回数 年間 48回(月4回、週1回) ・内容 利用時間等制限を設けず、気軽に自由に立ち寄ることができる場所。 当事者同士、当事者、経験者の交流の場として、交流会を実施。 <p>【将来にわたる事業効果】</p> <p>居場所を設けることで、社会との繋がりが継続し、孤立状況を防止することができ、人的交流により社会性が身につく就労体験、就労に繋がる。</p> <p>【特記事項】</p>		国庫支出金	生活困窮者自立相談支援事業費等国庫補助	417			
		県支出金					
		市債					
		事業期間	総事業費	国庫支出金	県支出金		
		未定		-	-	-	-
			市債		その他	一般財源	
				-	-	-	-
		【事業費内訳】					合計
		居場所づくり事業委託料					835
【基本計画との関係】					記載頁		
4 健康でやさしい心のふれあうまち							
(3) 総合的な地域福祉サービスの推進					84		
① 地域福祉サービスの推進							
【再興プランとの関係】					記載頁		
2 地域で支え合う福祉のまちの再興							
2 日常生活や将来に不安を抱える方々への支援					39		
② 日常におけるさまざまな不安の解消に向けた相談体制の充実							
【その他計画との関係】							
【市民参加の有無】 ※あれば具体内容を記入							

令和3年度新規事業説明資料

(単位:千円)

03款	民生費	部課名	こども育成部 保育課																																																																									
02項	児童福祉費	事業名	一時預かり事業(ウェルシティ)の実施 (一時預かり事業)																																																																									
03目	子育て支援費																																																																											
予算額		財源内訳																																																																										
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																																																						
13,531		1,667	1,577		3,469	6,818																																																																						
<p>【政策等を必要とする背景及び経緯】 現在、ウェルシティ市民プラザ託児室は、健康部健康総務課が所管しており、利用対象者は、ウェルシティ市民プラザ内の施設利用者となっている。 平成27年度から令和元年度の5年間の平均利用者数は、2.33人と定員15名に届かない状況である。 定員に満たない隙間の部分に、地域の子育て家庭を受け入れるため、令和3年7月より、所管をこども育成部保育課とし、一時預かり事業を実施することとする。</p> <p>【事業の内容等】 1 定員:10名以内(年齢により、人数調整あり) 2 対象年齢:6か月から6歳まで 3 開設時間:8:30～17:30 4 利用料金:0～2歳児 30分250円 3～5歳児 30分175円 5 休業日:市民プラザ休館日(原則12月29日～1月3日を除く毎日)</p> <p>※利用者数の見込み 令和元年度利用者数883人、平均利用者数2.45人、来年度は、1日あたり平均利用数が1名増えるの見込み、883人+(360人×9月/12月)=1,153人とする。</p> <p>【将来にわたる事業効果】 ウェルシティ施設利用者のみではなく、地域の子育て家庭に一時預かりを提供することにより、子育て支援の充実を図る。</p> <p>【特記事項】</p>		<p>特定財源の内訳</p> <table border="1"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>子ども・子育て支援交付金</td> <td>1,667</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td>子ども・子育て支援交付金</td> <td>1,577</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">事業期間</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">未定</td> <td>総事業費</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td colspan="4">【事業費内訳】</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>13,531</td> </tr> <tr> <td colspan="4">委託料</td> <td>11,940</td> </tr> <tr> <td colspan="4">庁用器具費</td> <td>687</td> </tr> <tr> <td colspan="4">使用料及び賃借料</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td colspan="4">需用費</td> <td>831</td> </tr> <tr> <td colspan="4">報酬</td> <td>23</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td></td> </tr> </table>				国庫支出金	子ども・子育て支援交付金	1,667	県支出金	子ども・子育て支援交付金	1,577	市債			事業期間			未定	総事業費	-	-	-	市債	その他	一般財源	-	【事業費内訳】				合計					13,531	委託料				11,940	庁用器具費				687	使用料及び賃借料				50	需用費				831	報酬				23															
		国庫支出金	子ども・子育て支援交付金	1,667																																																																								
		県支出金	子ども・子育て支援交付金	1,577																																																																								
		市債																																																																										
		事業期間																																																																										
		未定	総事業費	-	-	-																																																																						
			市債	その他	一般財源	-																																																																						
		【事業費内訳】				合計																																																																						
						13,531																																																																						
		委託料				11,940																																																																						
		庁用器具費				687																																																																						
		使用料及び賃借料				50																																																																						
需用費				831																																																																								
報酬				23																																																																								
<p>【基本計画との関係】</p> <table border="1"> <tr> <td>3</td> <td>個性豊かな人と文化が育つまち</td> <td rowspan="3">記載頁</td> </tr> <tr> <td>(1)</td> <td>子どもが心豊かで健やかに育つ環境の充実</td> </tr> <tr> <td>①</td> <td>子どもを産み育てやすい環境づくり</td> </tr> </table>					3	個性豊かな人と文化が育つまち	記載頁	(1)	子どもが心豊かで健やかに育つ環境の充実	①	子どもを産み育てやすい環境づくり																																																																	
3	個性豊かな人と文化が育つまち	記載頁																																																																										
(1)	子どもが心豊かで健やかに育つ環境の充実																																																																											
①	子どもを産み育てやすい環境づくり																																																																											
<p>【再興プランとの関係】</p> <table border="1"> <tr> <td>3</td> <td>子育て・教育環境の再興</td> <td rowspan="3">記載頁</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>子育て世代が働きやすい環境</td> </tr> <tr> <td>①</td> <td>待機児童ゼロに向けた保育所等の整備と定員拡充</td> </tr> </table>					3	子育て・教育環境の再興	記載頁	2	子育て世代が働きやすい環境	①	待機児童ゼロに向けた保育所等の整備と定員拡充																																																																	
3	子育て・教育環境の再興	記載頁																																																																										
2	子育て世代が働きやすい環境																																																																											
①	待機児童ゼロに向けた保育所等の整備と定員拡充																																																																											
<p>【その他計画との関係】</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">横須賀市こども未来プラン</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td></td> </tr> </table>					横須賀市こども未来プラン																																																																							
横須賀市こども未来プラン																																																																												
<p>【市民参加の有無】 ※あれば具体内容を記入</p>																																																																												

令和3年度新規事業説明資料

(単位:千円)

11款	教育費	部課名	教育委員会学校教育部 支援教育課				
07項	特別支援学校費	事業名	医療的ケアが必要な児童への看護師配置 (医療的ケア充実事業)				
02目	養護学校費						
予算額		財源内訳					
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
2,453		816				1,637	
【政策等を必要とする背景及び経緯】 ・現在、市立小学校には看護師が配置されていないため、医療的ケアが必要な児童は市立養護学校に在籍している。 ・喀痰吸引のみの場合、看護師を配置することにより、居住地学区の小学校在籍して、他の子どもと同様に学校生活を送ることができる。 ・対象となる児童とその保護者が居住地学区の小学校への就学を強く希望する場合は、合理的配慮として看護師を配置することにより、本市のインクルーシブ教育システムの構築がさらに前進することになる。		特定財源の内訳					
		国庫支出金	教育支援体制整備事業費補助			816	
		県支出金					
		市債					
		事業期間	総事業費	国庫支出金	県支出金		
		未定		-	-	-	
			市債		その他	一般財源	
			-	-	-		
		【事業費内訳】					合計
		看護師配置					2,453
【基本計画との関係】					記載頁		
3 個性豊かな人と文化が育つまち							
(2) 人間性豊かな子どもが育つ教育の充実					74		
③ 支援教育の充実							
【再興プランとの関係】					記載頁		
【将来にわたる事業効果】					【その他計画との関係】		
・医療的ケアの中でも特定行為のみで、重複の障害がない場合に限られるが、養護学校で学校生活に慣れた後に、居住地学区の学校への就学を選択することが可能になる。							
【特記事項】					【市民参加の有無】 ※あれば具体内容を記入		

令和3年度新規事業説明資料

(単位:千円)

03款	民生費	部課名	こども家庭支援センターこども家庭支援課																																																																		
02項	児童福祉費	事業名	ソーシャルワーク機能の強化 (こども家庭総合支援拠点事業)																																																																		
01目	児童福祉総務費																																																																				
予算額		財源内訳																																																																			
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																																															
26,456		13,296				13,160																																																															
<p>【政策等を必要とする背景及び経緯】</p> <ul style="list-style-type: none"> 児童虐待防止に向けた国の施策のうち、市町村業務を強化するための事業。 平成28年児童福祉法の改正により、自治体に子ども家庭総合支援拠点設置が義務付けられた(努力義務)。この法的根拠を基に、国は2022年度(令和4年度)までに全市区町村に設置する方針を打ち出している。 平成29年3月31日付、厚労省より「市区町村子ども家庭総合支援拠点」設置運営要綱の通知あり。 <p>【事業の内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"> こども家庭支援課とこども健康課が拠点機能を併せ持つ体制での支援拠点設置。 子どもとその家族および妊産婦を対象に総合的な相談支援業務を行う。 要保護児童対策地域協議会運営事業と青少年相談事業を組み換え、新たに、家庭訪問や地域と連携したソーシャルワーク機能を加え、虐待予防活動を展開する。 <p>(1)こども家庭総合支援拠点事業</p> <p>①子ども家庭支援業務(実情の把握・相談対応等)</p> <p>②要支援児童及び要保護児童並びに特定妊婦への支援</p> <p>③要保護児童対策地域協議会を活用した関係機関との連携</p> <p>④その他の必要な支援</p> <ul style="list-style-type: none"> 育児支援家庭訪問事業の実施 保護者や関係機関等の職員に対する相談・助言など <p>(2)こども青少年相談</p> <p>家族関係、学習の遅れ、ひきこもりなど、子どもとその家庭の様々な悩みに対して、公認心理師、臨床心理士等による相談支援を行う。</p> <p>【将来にわたる事業効果】</p> <p>虐待の発防止に取組むことで、深刻な虐待を未然に防ぎ、子どもの権利を守ることができる。将来的に、一時保護、生活保護の世代間連鎖などの減少につながる。</p> <p>【特記事項】</p> <p>(要保護児童対策地域協議会運営事業＋青少年相談事業)</p> <p>令和2年度予算額 24,674千円 補助金合計 1,975千円 一般財源 22,699千円</p>		<p>特定財源の内訳</p> <table border="1"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td>児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助</td> <td>13,296</td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業期間</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">未定</td> <td>総事業費</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>国庫支出金</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>県支出金</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>その他</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>一般財源</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>合計</td> <td>26,456</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>こども家庭総合支援拠点事業費</td> <td>12,038</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>こども青少年相談事業費</td> <td>14,418</td> </tr> </table> <p>【基本計画との関係】</p> <table border="1"> <tr> <td>3</td> <td>個性豊かな人と文化が育つまち</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(1)</td> <td>子どもが心豊かで健やかに育つ環境の充実</td> <td>70</td> </tr> <tr> <td>①</td> <td>子どもを産み育てやすい環境づくり</td> <td></td> </tr> </table> <p>【再興プランとの関係】</p> <table border="1"> <tr> <td>3</td> <td>子育て・教育環境の再興(整備・充実)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>1</td> <td>出産・子育て環境の充実</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>⑤</td> <td>すべての子育て世帯を対象とした施設の充実</td> <td></td> </tr> </table> <p>【その他計画との関係】</p>					国庫支出金	児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助	13,296	県支出金			市債			事業期間			未定	総事業費	-	市債	-			国庫支出金	-			県支出金	-			その他	-			一般財源	-			合計	26,456			こども家庭総合支援拠点事業費	12,038			こども青少年相談事業費	14,418	3	個性豊かな人と文化が育つまち		(1)	子どもが心豊かで健やかに育つ環境の充実	70	①	子どもを産み育てやすい環境づくり		3	子育て・教育環境の再興(整備・充実)		1	出産・子育て環境の充実	48	⑤	すべての子育て世帯を対象とした施設の充実	
		国庫支出金	児童虐待・DV対策等総合支援事業費補助	13,296																																																																	
		県支出金																																																																			
		市債																																																																			
		事業期間																																																																			
		未定	総事業費	-																																																																	
			市債	-																																																																	
				国庫支出金	-																																																																
				県支出金	-																																																																
				その他	-																																																																
		一般財源	-																																																																		
		合計	26,456																																																																		
		こども家庭総合支援拠点事業費	12,038																																																																		
		こども青少年相談事業費	14,418																																																																		
3	個性豊かな人と文化が育つまち																																																																				
(1)	子どもが心豊かで健やかに育つ環境の充実	70																																																																			
①	子どもを産み育てやすい環境づくり																																																																				
3	子育て・教育環境の再興(整備・充実)																																																																				
1	出産・子育て環境の充実	48																																																																			
⑤	すべての子育て世帯を対象とした施設の充実																																																																				
<p>【市民参加の有無】 ※あれば具体内容を記入</p> <p>地域団体などの社会資源と連携して児童虐待防止活動を行う。</p>																																																																					

令和3年度新規事業説明資料(令和2年度補正予算含む)

(単位:千円)

02款	総務費ほか	部課名	経営企画部企画調整課・みなと振興部港湾管理課				
01項	総務管理費ほか	事業名	浦賀レンガドック周辺部の活用 (大規模プロジェクト推進事業)				
07目	経営企画費ほか						
予算額		財源内訳					
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
77,381	[令和2年度補正] 66,874			60,100	3,600	13,681	
	[令和3年度当初] 10,507						
【政策等を必要とする背景及び経緯】		特定財源の内訳					
<p>令和3年(2021年)3月末に住友重機械工業㈱から浦賀レンガドック周辺部の土地について寄附を受けることになったことから、令和3年度から市による適切な維持管理を開始し、浦賀奉行所300周年事業やガイド活動など暫定的な開放を行うために必要な整備を行う。</p> <p>また、海洋都市の実現に向けた重要拠点として、民間活力を含めた整備方針を検討するため、立地のポテンシャルや民間需要などの調査を行う。</p> <p>【事業の内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●浦賀レンガドック周辺部の維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・警備及び清掃を委託により実施する。 ・必要な部分について修繕、施設点検などを実施する。 ●浦賀レンガドック周辺部整備工事 <ul style="list-style-type: none"> ・場内障害物の撤去等の安全対策工事を行う。 ・既設トイレ2か所について改修工事を行う。 ●浦賀レンガドック周辺区域活用調査 <ul style="list-style-type: none"> ・整備方針検討のため、立地ポテンシャルや民間需要などの調査を委託により実施する。 <p>【将来にわたる事業効果】</p> <p>本市にとって貴重な歴史遺産が保全されるとともに、海洋都市構想における重要拠点として、さまざまな観光・交流拠点としての活用が見込める。</p> <p>【特記事項】</p> <p>整備工事及び活用調査については令和2年度補正予算で計上し、繰越明許を設定(令和3年度に事業実施予定)</p>		国庫支出金					
		県支出金					
		市債	大規模プロジェクト推進事業費公債	60,100			
		その他	港湾施設占用料	3,600			
		事業期間	総事業費	国庫支出金	県支出金		
		未定		-	-	-	
			市債		その他	一般財源	
				-	-	-	
		【事業費内訳】					合計
		浦賀レンガドック周辺部整備費					40,000
		浦賀レンガドック既設トイレ改修					20,400
		浦賀レンガドック利活用調査委託					6,474
浦賀レンガドック周辺部維持管理費					10,507		
【基本計画との関係】					記載頁		
1	いきいきとした交流が広がるまち						
(1)	人を呼び込む環境づくり				50		
①	地域資源を生かした魅力づくり						
【再興プランとの関係】					記載頁		
4	歴史や文化を生かしたにぎわいの再興						
1	歴史遺産の活用促進				177		
①	浦賀奉行所開設300周年を契機とした郷土愛の醸成とにぎわいづくり						
【その他計画との関係】							
横須賀港港湾計画					-		
【市民参加の有無】 ※あれば具体内容を記入							
整備や活用に関する方針を検討するため、レンガドック活用実行委員会および有識者などの意見を聴く予定							

令和3年度新規事業説明資料

(単位:千円)

05款	環境費	部課名	環境政策部 環境企画課			
01項	環境費	事業名	ブルーカーボン推進の検討 (温暖化対策推進事業費)			
04目	環境対策費					
予算額		財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源
370						370
【政策等を必要とする背景及び経緯】 脱炭素社会(2050年までに二酸化炭素排出量実質ゼロ)への移行に向けて、二酸化炭素吸収量により排出量を相殺するための取り組みを進めます。令和3年度は、ブルーカーボンを蓄積する仕組み(海で起こる光合成)を二酸化炭素の吸収源として活用していくための検討を行います。		特定財源の内訳				
		国庫支出金				
		県支出金				
		市債				
		事業期間	総事業費	国庫支出金	県支出金	
		未定		-	-	-
			市債		その他	一般財源
			-	-		-
		【事業費内訳】				合計
		報酬				52
事務費				318		
【事業の内容等】 ①(仮称)ブルーカーボン推進検討会の設置・開催 市内研究機関、市内企業、市民団体等による検討会を設置・開催し、各主体の知見・情報を共有しながら、事業スキームや具体的事業を検討 ②藻類やアマモ類の現況把握 ③二酸化炭素吸収量の算定 これまでの研究文献や国・市の既存データ等に基づき算定 ④新地球温暖化対策実行計画における吸収源としての取り扱いについての検討						
【基本計画との関係】 5 安全で快適に暮らせるまち (4) 地球環境問題への対応 ① 温暖化対策の推進				記載頁		
				105		
【再興プランとの関係】				記載頁		
【将来にわたる事業効果】 ①二酸化炭素排出量を吸収量により相殺することで、2050年までに排出量「実質ゼロ」の実現を推進することができる。 ②市内研究機関、市内企業、市民団体等との連携・協力により地域全体での取組を進めることができ、「海洋都市 横須賀」を発信することができる。				【その他計画との関係】 環境基本計画 — 低炭素で持続可能なよこすか戦略プラン —		
【特記事項】 令和3年度はブルーカーボン事業のスキームや広がりの可能性について検討する。				【市民参加の有無】 ※あれば具体内容を記入 検討会に市内企業、市民団体などにメンバーとしての参画を予定		

令和3年度新規事業説明資料

(単位:千円)

09款	土木費	部課名	環境政策部 自然環境共生課																																																					
05項	都市計画費	事業名	ナラ枯れ対策の支援 (ナラ枯れ対策支援事業)																																																					
03目	緑化推進費																																																							
予算額		財源内訳																																																						
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源																																																		
2,000						2,000																																																		
<p>【政策等を必要とする背景及び経緯】 現在、市内の樹林地においてブナ科の樹木にカンノナガキクイムシが媒介するナラ菌により引き起こされる「ナラ枯れ」の被害が急激に拡大している。このナラ枯れ被害木のなかには、倒木により周囲の住居や道路に危険をもたらす可能性を有するものがあるが、処理費用が高額なため、被害木の所有者が対策に踏み切れないケースもあるため、その処理を促進する必要がある。</p> <p>【事業の内容等】 ○対象者 ナラ枯れ被害木により自ら被害を受け、または、周囲に被害を与える可能性がある土地所有者、および、被害を受ける可能性のある隣接土地所有者等</p> <p>○対象樹木 自己及び隣接土地所有者等に家屋の損傷等被害が生じる可能性のある樹木(隣接地の被害については、境界からの距離制限を設ける)。</p> <p>○対象経費等 ナラ枯れ被害木の処理(伐倒・破砕)に要する経費について、年度1回の申請で上限20万円まで補助(この上限内であれば本数に制限は設けない)。</p> <p>【将来にわたる事業効果】 被害木に隣接する住居や道路利用者の安全・安心が確保できる。</p> <p>【特記事項】 本事業は、令和5年度までの3か年事業</p>		<p style="text-align: center;">特定財源の内訳</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>国庫支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>市債</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業期間</td> <td>総事業費</td> <td>国庫支出金</td> <td>県支出金</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>6,000</td> <td>-</td> <td></td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>～</td> <td>市債</td> <td>その他</td> <td>一般財源</td> <td></td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>-</td> <td>-</td> <td></td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="text-align: center;">【事業費内訳】</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td colspan="4"></td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td colspan="4">横須賀市ナラ枯れ被害木処理支援補助金</td> <td>2,000</td> </tr> </table>					国庫支出金					県支出金					市債					事業期間	総事業費	国庫支出金	県支出金		令和3年度	6,000	-		-	～	市債	その他	一般財源		令和5年度	-	-		6,000	【事業費内訳】				合計					2,000	横須賀市ナラ枯れ被害木処理支援補助金				2,000
		国庫支出金																																																						
		県支出金																																																						
		市債																																																						
		事業期間	総事業費	国庫支出金	県支出金																																																			
		令和3年度	6,000	-		-																																																		
		～	市債	その他	一般財源																																																			
		令和5年度	-	-		6,000																																																		
		【事業費内訳】				合計																																																		
						2,000																																																		
		横須賀市ナラ枯れ被害木処理支援補助金				2,000																																																		
		【基本計画との関係】					記載頁																																																	
2 海と緑を生かした活気あふれるまち																																																								
(1) 自然環境の保全・創出による潤いある地域づくり					57																																																			
① 自然環境の保全																																																								
【再興プランとの関係】					記載頁																																																			
【その他計画との関係】																																																								
横須賀市みどりの基本計画					98																																																			
【市民参加の有無】 ※あれば具体内容を記入																																																								

令和3年度新規事業説明資料

(単位:千円)

02款	総務費	部課名	市民部浦賀行政センター				
01項	総務管理費	事業名	浦賀行政センターの機能拡充 (浦賀警察署跡地取得事業)				
15目	行政センター費						
予算額		財源内訳					
		国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	
526						526	
<p>【政策等を必要とする背景及び経緯】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩行スペースを浦賀行政センター横まで連続して確保すると駐車場区画が減るため、駐車場を拡充する必要がある。 ・旧浦賀警察署横の市道は歩行スペースが狭く、歩行者の安全確保が課題となっている。 ・これらの地元の要望を受け、浦賀警察署の跡地の取得について、神奈川県に要望している。 <p>【事業の内容等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●関係機関と調整 <ul style="list-style-type: none"> ・浦賀警察署跡地の取得に向けて、関係機関と調整を行う。 ●不動産鑑定 <ul style="list-style-type: none"> ・公有財産の取得に必要な不動産鑑定評価を行う。 <p>【将来にわたる事業効果】</p> <p>浦賀警察署跡地を取得することで、周辺公共施設を集約・複合化する将来構想の検討に活かせる。</p> <p>【特記事項】</p>		特定財源の内訳					
		国庫支出金					
		県支出金					
		市債					
		事業期間		総事業費	国庫支出金	県支出金	
		未定		-	-	-	-
				市債	その他	一般財源	
				-	-	-	-
		【事業費内訳】					合計
							526
		不動産鑑定料					526
【基本計画との関係】					記載頁		
7 効率的な都市経営の推進					118		
(3) 健全な行財政運営							
② 計画的・効果的な行政運営							
【再興プランとの関係】					記載頁		
【その他計画との関係】							
【市民参加の有無】 ※あれば具体内容を記入							

令和3年度 予算の概要-掲載事業一覧

新型コロナウイルス感染症への対応

中柱	No	タイトル	令和3年度所属	
			部等	課等
1 感染拡大防止のための体制維持	①	帰国者・接触者相談センターの運営	健康部	保健所健康づくり課
	②	新型コロナウイルス感染症の検査体制の確保	健康部	市立病院課 (地域医療推進課)
			健康部	保健所健康づくり課
			健康部	健康安全科学センター
③	PCR検査料等の公費負担および患者の移送	健康部	保健所健康づくり課	
2 感染拡大の抑制	①	新型コロナウイルス予防接種の実施	健康部	保健所健康づくり課
	②	福祉サービスの継続に向けた支援	福祉部	指導監査課
			福祉部	障害福祉課
	③	高齢者への検査助成事業	福祉部	健康長寿課
	④	子育て関連施設の感染防止対策	こども育成部	幼保児童施設課
			こども育成部	こども育成総務課
			こども育成部	保育課
			こども育成部	こども健康課
⑤	児童養護施設等の感染防止対策	こども家庭支援センター	こども家庭支援課	
⑥	市立学校の感染防止対策	教育委員会	総務課	
⑦	その他感染症対策消耗品等の調達	-	-	
3 新しい生活様式への対応	①	テレワークの推進	経済部	経済企画課
	②	市内事業者の新たな事業展開への支援	経済部	経済企画課
	③	行政窓口へのキャッシュレス決済の推進	市民部	地域コミュニティ支援課
			市民部	窓口サービス課
			市民部	追浜行政センター
			市民部	田浦行政センター
			市民部	逸見行政センター
			市民部	衣笠行政センター
			市民部	大津行政センター
			市民部	浦賀行政センター
			市民部	久里浜行政センター
			市民部	北下浦行政センター
	市民部	西行政センター		
	④	ヨコスカ街なかミュージックの推進	文化スポーツ観光部	企画課
4 地域経済の循環につながる各種工事の早期発注	-	工事等の前倒し計上	-	-

令和3年度 予算の概要-掲載事業一覧

大柱1 経済・産業の再興

中柱	No	タイトル	令和3年度所属	
			部等	課等
(1) 活力ある横須賀経済の源となる社会基盤の整備	①	国道357号の整備促進	経営企画部	まちづくり政策課
			経営企画部	事業用地課
	②	中心市街地等の再開発促進	経営企画部	まちづくり政策課
			文化スポーツ観光部	商業振興課
③	拠点市街地の活性化	上下水道局	給排水課	
		経済部	企業誘致・工業振興課	
(2) 横須賀経済のポテンシャルを生かした稼ぐ力の向上	①	ポートセールスの推進	みなと振興部	港湾企画課
			みなと振興部	港湾整備課
			経済部	企業誘致・工業振興課
	②	企業誘致の推進	上下水道局	給排水課
			経済部	創業・新産業支援課
	④	海洋関連産業などの創出・集積に向けた調査研究	経営企画部	都市戦略課
⑤	学会・スポーツ合宿等の誘致	文化スポーツ観光部	企画課	
(3) 横須賀経済を支える中小企業等の再興支援	①	市内企業の人手不足解消と雇用の促進	経済部	経済企画課
	②	事業承継に対する支援	経済部	経済企画課
	③	商業の活性化	文化スポーツ観光部	商業振興課
	④	ものづくり産業の振興	経済部	企業誘致・工業振興課
	⑤	電気自動車(EV)の普及促進	経済部	企業誘致・工業振興課
(4) 横須賀の「おいしい食」を生かした地域経済の振興	①	佐島地区活性化の検討	みなと振興部	水産振興課
			経済部	農業振興課
	②	地産地消の推進	みなと振興部	水産振興課
(5) 観光立市の実現に向けた環境づくり	①	ルートミュージアム事業の推進	文化スポーツ観光部	文化振興課
			文化スポーツ観光部	観光課
			環境政策部	公園建設課
	②	観光立市の推進	文化スポーツ観光部	企画課
			文化スポーツ観光部	観光課
	③	集客プロモーションの推進	文化スポーツ観光部	観光課
④	セールスプロモーションの推進	文化スポーツ観光部	観光課	
⑤	猿島公園のトイレ新設	環境政策部	公園建設課	

令和3年度 予算の概要-掲載事業一覧

大柱2 地域で支え合う福祉のまちの再興～住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちの実現～

中柱	No	タイトル	令和3年度所属	
			部等	課等
(1) 地域における支え合いの強化	①	介護予防活動への支援	福祉部	健康長寿課
(2) 日常生活や将来に不安を抱える方々への支援	①	障害者の雇用促進	福祉部	障害福祉課
			経済部	経済企画課
			総務部	総務課
	②	障害者の就労支援	福祉部	障害福祉課
	③	障害者の相談支援体制の充実	福祉部	地域福祉課 (障害福祉課)
	④	高齢者虐待防止の推進	福祉部	地域福祉課
	⑤	地域における各種相談の解決への支援	市民部	田浦行政センター
			市民部	浦賀行政センター
			市民部	久里浜行政センター
			市民部	西行政センター
	⑥	人権擁護事業の推進	市民部	人権・男女共同参画課
	⑦	福祉コミュニケーションツールの充実	福祉部	地域福祉課
⑧	ひきこもり状態にある方を対象とした居場所づくり事業	福祉部	生活支援課 (生活福祉課)	
⑨	災害応急対策の推進	市民部	危機管理課	
⑩	自主防災組織の活動支援	市民部	地域安全課	
		消防局	警防課	
⑪	安全で安心なまちづくりの推進	市民部	地域安全課	
⑫	自殺対策と精神保健対策の充実	健康部	保健所健康づくり課	
(3) 健康管理意識の向上、行動変容を促すための取り組みの推進	①	特定保健指導実施率向上のための取り組み	福祉部	健康長寿課
	②	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に向けた取り組み	健康部	保健所健康づくり課
			福祉部	健康長寿課
③	歯科口腔保健の推進	健康部	保健所健康づくり課	
(4) 適切な医療、介護体制等の整備	①	新市立病院の建設	健康部	市立病院課
	②	地域介護施設の整備などに対する支援	福祉部	介護保険課
(5) 横須賀らしさを生かした地域コミュニティの活性化	①	小学校を拠点とした地域コミュニティの強化	市民部	地域コミュニティ支援課
	②	谷戸の地形を活用した地域コミュニティの再生	都市部	まちなみ景観課
	③	市民公益活動の促進・支援	市民部	市民生活課
	④	市民協働型まちづくりの推進	市民部	市民生活課
(6) 毎日の暮らしやすさを向上させるための取り組み	①	デジタル・ガバメントの推進	経営企画部	デジタル・ガバメント推進室
	②	キャッシュレス公金収納の開始	税務部	納税課
			税務部	税制課
③	職員のスキルアップ機会の充実	総務部	人事課	

令和3年度 予算の概要-掲載事業一覧

大柱3 子育て・教育環境の再興(整備・充実)

中柱	No	タイトル	令和3年度所属	
			部等	課等
(1) 出産・子育て環境の充実	①	幼児教育・保育の無償化への取り組み	こども育成部	保育課
			こども育成部	幼保児童施設課
			教育委員会	教育指導課
	②	妊娠期から子育て期にわたる包括的な支援	こども育成部	こども健康課
	③	特定不妊治療に対する支援	こども育成部	こども健康課
	④	不育症治療に対する支援	こども育成部	こども健康課
	⑤	不妊・不育専門相談センターの推進	こども育成部	こども健康課
	⑥	乳児の結核予防	こども育成部	こども健康課
	⑦	ひとり親家庭の経済的自立の促進	こども育成部	こども青少年給付課
(2) 子育て世代が働きやすい環境づくり	⑧	私立幼稚園等に対する助成	こども育成部	幼保児童施設課
	⑨	ソーシャルワーク機能の強化	こども家庭支援センター	こども家庭支援課
	①	待機児童の解消に向けた取り組み	こども育成部	幼保児童施設課
	②	一時預かり事業(ウェルシティ)の実施	こども育成部	保育課
	③	(仮称)中央こども園の整備	こども育成部	こども育成総務課 (保育課)
	④	保育士の働く環境の整備	こども育成部	幼保児童施設課
(3) 学力向上・学習環境の充実	⑤	放課後児童対策の推進	こども育成部	こども育成総務課
	⑥	中学校完全給食の開始	教育委員会	学校食育課 (保健体育課)
			教育委員会	教育指導課
	①	横須賀こども学力向上プロジェクトの推進	教育委員会	教育研究所
	②	生活困窮世帯の子どもに対する学習支援	福祉部	生活支援課 (生活福祉課)
③	ICT活用教育の推進(GIGAスクール構想対応)	教育委員会	教育研究所 (教育政策課)	
(4) 横須賀の特性を生かした教育機会の提供	④	医療的ケアが必要な児童への看護師配置	教育委員会	支援教育課
	⑤	部活動指導員の配置(市立中学校・高等学校)	教育委員会	保健体育課
			教育委員会	教育指導課
①	ホームタウンチーム活動の推進	文化スポーツ観光部	スポーツ振興課	
②	スポーツリズムトレーニングの普及	文化スポーツ観光部	スポーツ振興課	

令和3年度 予算の概要-掲載事業一覧

大柱4 歴史や文化を生かしたにぎわいの再興～「観光立市よこすか」の実現～

中柱	No	タイトル	令和3年度所属	
			部等	課等
(1) 観光立市の推進	①	観光立市の推進	文化スポーツ観光部	企画課
			文化スポーツ観光部	観光課
	②	集客プロモーションの推進	文化スポーツ観光部	観光課
	③	セールスプロモーションの推進	文化スポーツ観光部	観光課
(2) 歴史遺産の活用促進	①	浦賀奉行所開設300周年記念事業の実施	文化スポーツ観光部	企画課
			文化スポーツ観光部	文化振興課
			文化スポーツ観光部	観光課
			市民部	浦賀行政センター
			市長室	基地渉外課 (国際交流課)
			教育委員会	生涯学習課
			上下水道局	総務課
	上下水道局	下水道管渠課		
	②	浦賀奉行所跡地活用の検討	都市部	まちなみ景観課
	③	浦賀レンガドック周辺部の活用	経営企画部	企画調整課
			みなと振興部	港湾管理課
	④	史跡東京湾要塞跡の保存と活用	教育委員会	生涯学習課
(3) スポーツを核としたまちづくり、スポーツによる集客促進	①	久里浜地域のスポーツを核としたまちづくりの推進(横浜F・マリノスの練習拠点の整備ほか)	文化スポーツ観光部	商業振興課
			環境政策部	公園建設課
	②	追浜地域のスポーツを核としたまちづくりの推進	環境政策部	公園建設課
			土木部	道路補修課
	③	アーバンスポーツを活用したまちづくりの推進	文化スポーツ観光部	企画課
	④	学会・スポーツ合宿等の誘致	文化スポーツ観光部	企画課
⑤	マリンスポーツの振興	文化スポーツ観光部	企画課	
		文化スポーツ観光部	観光課	
		文化スポーツ観光部	スポーツ振興課	
(4) 音楽・ダンスや芸術文化などエンターテインメントが持つ力を生かしたにぎわいづくり	①	ヨコスカ街なかミュージックの推進	文化スポーツ観光部	企画課
	②	アートによるにぎわいづくり	文化スポーツ観光部	企画課
	③	「猿島アートプロジェクト」の開催	文化スポーツ観光部	企画課
	④	「横須賀ダンス・盛り上げプロジェクト」の推進	文化スポーツ観光部	企画課
(5) 横須賀の海が感じられる場所での新たなにぎわいづくり	①	長井海の手公園(ソレイユの丘)のリニューアル	環境政策部	公園建設課
	②	1万メートルプロムナードの活性化	経営企画部	企画調整課
			環境政策部	公園建設課
		経済部	経済企画課	

令和3年度 予算の概要-掲載事業一覧

その他の重点施策

中柱	No	タイトル	令和3年度所属	
			部等	課等
その他	①	次期基本構想・基本計画の策定	経営企画部	都市戦略課
	②	マイナンバーカード交付体制の充実	市民部	窓口サービス課
	③	安心安全な道路整備	土木部	道路建設課
	④	ブルーカーボン推進の検討	環境政策部	環境企画課
	⑤	ナラ枯れ対策の支援	環境政策部	自然環境共生課
	⑥	みどりの愛護のつどいの開催	環境政策部	自然環境共生課
	⑦	ファシリティマネジメントの推進	財務部	FM推進課
	⑧	外国人生活相談の拡充	市長室	基地渉外課 (国際交流課)
	⑨	浦賀行政センターの機能拡充	市民部	浦賀行政センター
	⑩	神明第2公園の施設改修	環境政策部	公園建設課

令和3年度 予算の概要-掲載事業一覧(部局順)

部局名	新・拡	大柱	中柱	No	タイトル	担当課名	ページ
市長室		4	2	①	浦賀奉行所開設300周年記念事業の実施	基地渉外課 (国際交流課)	59
市長室	拡	その他	その他	⑧	外国人生活相談の拡充	基地渉外課 (国際交流課)	67
経営企画部	新	4	2	③	浦賀レンガドック周辺部の活用	企画調整課	60
経営企画部	拡	4	5	②	1万メートルプロムナードの活性化	企画調整課	65
経営企画部	拡	1	2	④	海洋関連産業などの創出・集積に向けた調査研究	都市戦略課	23
経営企画部		その他	その他	①	次期基本構想・基本計画の策定	都市戦略課	66
経営企画部	拡	2	6	①	デジタル・ガバメントの推進	デジタル・ガバメント推進室	42
経営企画部	拡	1	1	①	国道357号の整備促進	まちづくり政策課	19
経営企画部		1	1	②	中心市街地等の再開発促進	まちづくり政策課	20
経営企画部	拡	1	1	①	国道357号の整備促進	事業用地課	19
総務部	拡	2	2	①	障害者の雇用促進	総務課	33
総務部	拡	2	6	③	職員のスキルアップ機会の充実	人事課	43
財務部	拡	その他	その他	⑦	ファシリティマネジメントの推進	FM推進課	67
文化スポーツ観光部	拡	コロナ	3	④	ヨコスカ街なかミュージックの推進	企画課	17
文化スポーツ観光部		1	2	⑤	学会・スポーツ合宿等の誘致	企画課	23
文化スポーツ観光部	拡	1	5	②	観光立市の推進	企画課	29
文化スポーツ観光部	拡	4	1	①	観光立市の推進	企画課	56
文化スポーツ観光部		4	2	①	浦賀奉行所開設300周年記念事業の実施	企画課	59
文化スポーツ観光部		4	3	③	アーバンスポーツを活用したまちづくりの推進	企画課	62
文化スポーツ観光部		4	3	④	学会・スポーツ合宿等の誘致	企画課	62
文化スポーツ観光部	拡	4	3	⑤	マリンスポーツの振興	企画課	63
文化スポーツ観光部	拡	4	4	①	ヨコスカ街なかミュージックの推進	企画課	64
文化スポーツ観光部		4	4	②	アートによるにぎわいづくり	企画課	64
文化スポーツ観光部		4	4	③	「猿島アートプロジェクト」の開催	企画課	64
文化スポーツ観光部		4	4	④	「横須賀ダンス・盛り上げプロジェクト」の推進	企画課	64
文化スポーツ観光部	拡	1	5	①	ルートミュージアム事業の推進	文化振興課	28
文化スポーツ観光部		4	2	①	浦賀奉行所開設300周年記念事業の実施	文化振興課	59
文化スポーツ観光部	拡	3	4	①	ホームタウンチーム活動の推進	スポーツ振興課	54
文化スポーツ観光部	拡	3	4	②	スポーツリズムトレーニングの普及	スポーツ振興課	54
文化スポーツ観光部	拡	4	3	⑤	マリンスポーツの振興	スポーツ振興課	63
文化スポーツ観光部		1	1	③	拠点市街地の活性化	商業振興課	20
文化スポーツ観光部		1	3	③	商業の活性化	商業振興課	25

令和3年度 予算の概要-掲載事業一覧(部局順)

部局名	新・拡	大柱	中柱	No	タイトル	担当課名	ページ
文化スポーツ観光部	拡	4	3	①	久里浜地域のスポーツを核としたまちづくりの推進(横浜F・マリノスの練習拠点の整備ほか)	商業振興課	61
文化スポーツ観光部	拡	1	5	①	ルートミュージアム事業の推進	観光課	28
文化スポーツ観光部	拡	1	5	②	観光立市の推進	観光課	29
文化スポーツ観光部	拡	1	5	③	集客プロモーションの推進	観光課	30
文化スポーツ観光部		1	5	④	セールスプロモーションの推進	観光課	31
文化スポーツ観光部	拡	4	1	①	観光立市の推進	観光課	56
文化スポーツ観光部	拡	4	1	②	集客プロモーションの推進	観光課	57
文化スポーツ観光部		4	1	③	セールスプロモーションの推進	観光課	58
文化スポーツ観光部		4	2	①	浦賀奉行所開設300周年記念事業の実施	観光課	59
文化スポーツ観光部	拡	4	3	⑤	マリンスポーツの振興	観光課	63
税務部	拡	2	6	②	キャッシュレス公金収納の開始	税制課	42
税務部	拡	2	6	②	キャッシュレス公金収納の開始	納税課	42
市民部		2	5	③	市民公益活動の促進・支援	市民生活課	40
市民部		2	5	④	市民協働型まちづくりの推進	市民生活課	41
市民部	拡	コロナ	3	③	行政窓口へのキャッシュレス決済の推進	地域コミュニティ支援課	17
市民部	拡	2	5	①	小学校を拠点とした地域コミュニティの強化	地域コミュニティ支援課	40
市民部		2	2	⑥	人権擁護事業の推進	人権・男女共同参画課	34
市民部		2	2	⑨	災害応急対策の推進	危機管理課	35
市民部		2	2	⑩	自主防災組織の活動支援	地域安全課	35
市民部		2	2	⑪	安全で安心なまちづくりの推進	地域安全課	36
市民部	拡	コロナ	3	③	行政窓口へのキャッシュレス決済の推進	窓口サービス課	17
市民部	拡	その他	その他	②	マイナンバーカード交付体制の充実	窓口サービス課	66
市民部	拡	コロナ	3	③	行政窓口へのキャッシュレス決済の推進	追浜行政センター	17
市民部	拡	コロナ	3	③	行政窓口へのキャッシュレス決済の推進	田浦行政センター	17
市民部	拡	2	2	⑤	地域における各種相談の解決への支援	田浦行政センター	34
市民部	拡	コロナ	3	③	行政窓口へのキャッシュレス決済の推進	逸見行政センター	17
市民部	拡	コロナ	3	③	行政窓口へのキャッシュレス決済の推進	衣笠行政センター	17
市民部	拡	コロナ	3	③	行政窓口へのキャッシュレス決済の推進	大津行政センター	17
市民部	拡	コロナ	3	③	行政窓口へのキャッシュレス決済の推進	浦賀行政センター	17
市民部	拡	2	2	⑤	地域における各種相談の解決への支援	浦賀行政センター	34
市民部		4	2	①	浦賀奉行所開設300周年記念事業の実施	浦賀行政センター	59

令和3年度 予算の概要-掲載事業一覧(部局順)

部局名	新・拡	大柱	中柱	No	タイトル	担当課名	ページ
市民部	新	その他	その他	⑨	浦賀行政センターの機能拡充	浦賀行政センター	68
市民部	拡	コロナ	3	③	行政窓口へのキャッシュレス決済の推進	久里浜行政センター	17
市民部	拡	2	2	⑤	地域における各種相談の解決への支援	久里浜行政センター	34
市民部	拡	コロナ	3	③	行政窓口へのキャッシュレス決済の推進	北下浦行政センター	17
市民部	拡	コロナ	3	③	行政窓口へのキャッシュレス決済の推進	西行政センター	17
市民部	拡	2	2	⑤	地域における各種相談の解決への支援	西行政センター	34
福祉部	拡	2	2	③	障害者の相談支援体制の充実	地域福祉課 (障害福祉課)	33
福祉部		2	2	④	高齢者虐待防止の推進	地域福祉課	34
福祉部	新	2	2	⑦	福祉コミュニケーションツールの充実	地域福祉課	35
福祉部		コロナ	2	②	福祉サービスの継続に向けた支援	指導監査課	15
福祉部		コロナ	2	②	福祉サービスの継続に向けた支援	障害福祉課	15
福祉部	拡	2	2	①	障害者の雇用促進	障害福祉課	33
福祉部	拡	2	2	②	障害者の就労支援	障害福祉課	33
福祉部	新	2	2	⑧	ひきこもり状態にある方を対象とした居場所づくり事業	生活支援課 (生活福祉課)	35
福祉部	拡	3	3	②	生活困窮世帯の子どもに対する学習支援	生活支援課 (生活福祉課)	52
福祉部		コロナ	2	③	高齢者への検査助成事業	健康長寿課	15
福祉部	拡	2	1	①	介護予防活動への支援	健康長寿課	32
福祉部	拡	2	3	①	特定保健指導実施率向上のための取り組み	健康長寿課	37
福祉部	拡	2	3	②	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に向けた取り組み	健康長寿課	37
福祉部	拡	2	4	②	地域介護施設の整備などに対する支援	介護保険課	39
健康部		コロナ	1	②	新型コロナウイルス感染症の検査体制の確保	市立病院課 (地域医療推進課)	14
健康部		2	4	①	新市立病院の建設	市立病院課	39
健康部		コロナ	1	①	帰国者・接触者相談センターの運営	保健所健康づくり課	14
健康部		コロナ	1	②	新型コロナウイルス感染症の検査体制の確保	保健所健康づくり課	14
健康部		コロナ	1	③	PCR検査料等の公費負担および患者の移送	保健所健康づくり課	14
健康部		コロナ	2	①	新型コロナウイルス予防接種の実施	保健所健康づくり課	15
健康部		2	2	⑫	自殺対策と精神保健対策の充実	保健所健康づくり課	36
健康部	拡	2	3	②	高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施に向けた取り組み	保健所健康づくり課	37
健康部	拡	2	3	③	歯科口腔保健の推進	保健所健康づくり課	38
健康部		コロナ	1	②	新型コロナウイルス感染症の検査体制の確保	健康安全科学センター	14
こども育成部		コロナ	2	④	子育て関連施設の感染防止対策	こども育成総務課	15
こども育成部		3	2	③	(仮称)中央こども園の整備	こども育成総務課 (保育課)	50

令和3年度 予算の概要-掲載事業一覧(部局順)

部局名	新・拡	大柱	中柱	No	タイトル	担当課名	ページ
こども育成部	拡	3	2	⑤	放課後児童対策の推進	こども育成総務課	51
こども育成部	拡	3	1	⑦	ひとり親家庭の経済的自立の促進	こども青少年給付課	47
こども育成部		コロナ	2	④	子育て関連施設の感染防止対策	こども健康課	15
こども育成部	拡	3	1	②	妊娠期から子育て期にわたる包括的な支援	こども健康課	45
こども育成部	拡	3	1	③	特定不妊治療に対する支援	こども健康課	45
こども育成部	拡	3	1	④	不育症治療に対する支援	こども健康課	46
こども育成部		3	1	⑤	不妊・不育専門相談センターの推進	こども健康課	46
こども育成部	拡	3	1	⑥	乳児の結核予防	こども健康課	46
こども育成部		コロナ	2	④	子育て関連施設の感染防止対策	保育課	15
こども育成部		3	1	①	幼児教育・保育の無償化への取り組み	保育課	44
こども育成部	新	3	2	②	一時預かり事業(ウェルシティ)の実施	保育課	50
こども育成部		コロナ	2	④	子育て関連施設の感染防止対策	幼保児童施設課	15
こども育成部		3	1	①	幼児教育・保育の無償化への取り組み	幼保児童施設課	44
こども育成部	拡	3	1	⑧	私立幼稚園等に対する助成	幼保児童施設課	48
こども育成部	拡	3	2	①	待機児童の解消に向けた取り組み	幼保児童施設課	49
こども育成部	拡	3	2	④	保育士の働く環境の整備	幼保児童施設課	50
こども家庭支援センター		コロナ	2	⑤	児童養護施設等の感染防止対策	こども家庭支援課	16
こども家庭支援センター	新	3	1	⑨	ソーシャルワーク機能の強化	こども家庭支援課	48
環境政策部	新	その他	その他	④	ブルーカーボン推進の検討	環境企画課	66
環境政策部	新	その他	その他	⑤	ナラ枯れ対策の支援	自然環境共生課	67
環境政策部		その他	その他	⑥	みどりの愛護のつどいの開催	自然環境共生課	67
環境政策部	拡	1	5	①	ルートミュージアム事業の推進	公園建設課	28
環境政策部	拡	1	5	⑤	猿島公園のトイレ新設	公園建設課	31
環境政策部	拡	4	3	①	久里浜地域のスポーツを核としたまちづくりの推進(横浜F・マリノスの練習拠点の整備ほか)	公園建設課	61
環境政策部	拡	4	3	②	追浜地域のスポーツを核としたまちづくりの推進	公園建設課	61
環境政策部	拡	4	5	①	長井海の手公園(ソレイユの丘)のリニューアル	公園建設課	65
環境政策部	拡	4	5	②	1万メートルプロムナードの活性化	公園建設課	65
環境政策部	拡	その他	その他	⑩	神明第2公園の施設改修	公園建設課	68
経済部	拡	コロナ	3	①	テレワークの推進	経済企画課	17
経済部	拡	コロナ	3	②	市内事業者の新たな事業展開への支援	経済企画課	17
経済部		1	3	①	市内企業の人手不足解消と雇用の促進	経済企画課	24

令和3年度 予算の概要-掲載事業一覧(部局順)

部局名	新・拡	大柱	中柱	No	タイトル	担当課名	ページ
経済部		1	3	②	事業承継に対する支援	経済企画課	24
経済部	拡	2	2	①	障害者の雇用促進	経済企画課	33
経済部	拡	4	5	②	1万メートルプロムナードの活性化	経済企画課	65
経済部	拡	1	2	①	ポートセールスの推進	企業誘致・工業振興課	21
経済部		1	2	②	企業誘致の推進	企業誘致・工業振興課	21
経済部		1	3	④	ものづくり産業の振興	企業誘致・工業振興課	25
経済部		1	3	⑤	電気自動車(EV)の普及促進	企業誘致・工業振興課	26
経済部		1	2	③	横須賀リサーチパークの産業集積の推進	創業・新産業支援課	22
経済部	拡	1	4	②	地産地消の推進	農業振興課	27
都市部	拡	2	5	②	谷戸の地形を活用した地域コミュニティの再生	まちなみ景観課	40
都市部		4	2	②	浦賀奉行所跡地活用の検討	まちなみ景観課	60
土木部	拡	その他	その他	③	安心安全な道路整備	道路建設課	66
土木部	拡	4	3	②	追浜地域のスポーツを核としたまちづくりの推進	道路補修課	61
みなと振興部	拡	1	2	①	ポートセールスの推進	港湾企画課	21
みなと振興部	新	4	2	③	浦賀レンガドック周辺部の活用	港湾管理課	60
みなと振興部	拡	1	2	①	ポートセールスの推進	港湾整備課	21
みなと振興部		1	4	①	佐島地区活性化の検討	水産振興課	27
みなと振興部	拡	1	4	②	地産地消の推進	水産振興課	27
上下水道局		4	2	①	浦賀奉行所開設300周年記念事業の実施	総務課	59
上下水道局		1	1	③	拠点市街地の活性化	給排水課	20
上下水道局		1	2	②	企業誘致の推進	給排水課	21
上下水道局		4	2	①	浦賀奉行所開設300周年記念事業の実施	下水道管渠課	59
消防局		2	2	⑩	自主防災組織の活動支援	警防課	35
教育委員会		コロナ	2	⑥	市立学校の感染防止対策	総務課	16
教育委員会		4	2	①	浦賀奉行所開設300周年記念事業の実施	生涯学習課	59
教育委員会	拡	4	2	④	史跡東京湾要塞跡の保存と活用	生涯学習課	60
教育委員会		3	1	①	幼児教育・保育の無償化への取り組み	教育指導課	44
教育委員会	拡	3	3	①	横須賀こども学力向上プロジェクトの推進	教育指導課	52
教育委員会	拡	3	3	⑤	部活動指導員の配置(市立中学校・高等学校)	教育指導課	53
教育委員会	新	3	3	④	医療的ケアが必要な児童への看護師配置	支援教育課	52
教育委員会	拡	3	3	⑤	部活動指導員の配置(市立中学校・高等学校)	保健体育課	53
教育委員会	拡	3	2	⑥	中学校完全給食の開始	学校食育課 (保健体育課)	51

令和3年度 予算の概要-掲載事業一覧(部局順)

部局名	新・拡	大柱	中柱	No	タイトル	担当課名	ページ
教育委員会	拡	3	3	①	横須賀こども学力向上プロジェクトの推進	教育研究所	52
教育委員会	拡	3	3	③	ICT活用教育の推進(GIGAスクール構想対応)	教育研究所 (教育政策課)	52